

平成27年度
全国学力・学習状況調査結果
瀬戸内市の概要

☆実施日：平成27年4月21日

☆実施学年：小学校第6学年

中学校第3学年

☆実施内容：学力調査（国語・算数・数学・理科）

学習状況調査（児童生徒質問紙）

平成27年9月
瀬戸内市教育委員会

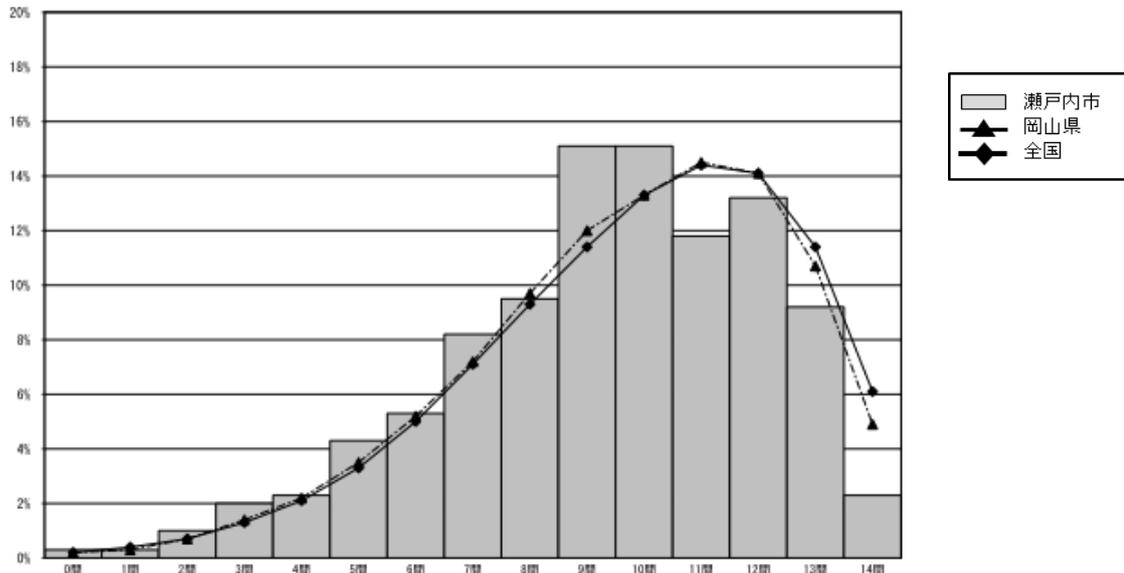
調査結果の概要 小学校第6学年

- 1 実施学校 瀬戸内市内全小学校 9 校
- 2 実施対象 小学校第6学年 児童 304名
- 3 実施調査 国語A（主として知識）、国語B（主として活用）、算数A（主として知識）
算数B（主として活用）、理科、児童質問紙
- 4 学力調査結果の概要
 - (1) 各教科全体の平均正答率

学校名	国語		算数		理科
	A知識	B活用	A知識	B活用	知識・活用
瀬戸内市	66.6	62.0	74.6	43.0	58.2
岡山県	69.2	64.5	75.2	44.8	59.9
全国	70.0	65.4	75.2	45.0	60.8
全国との差	△ 3.4	△ 3.4	△ 0.6	△ 2.0	△ 2.6

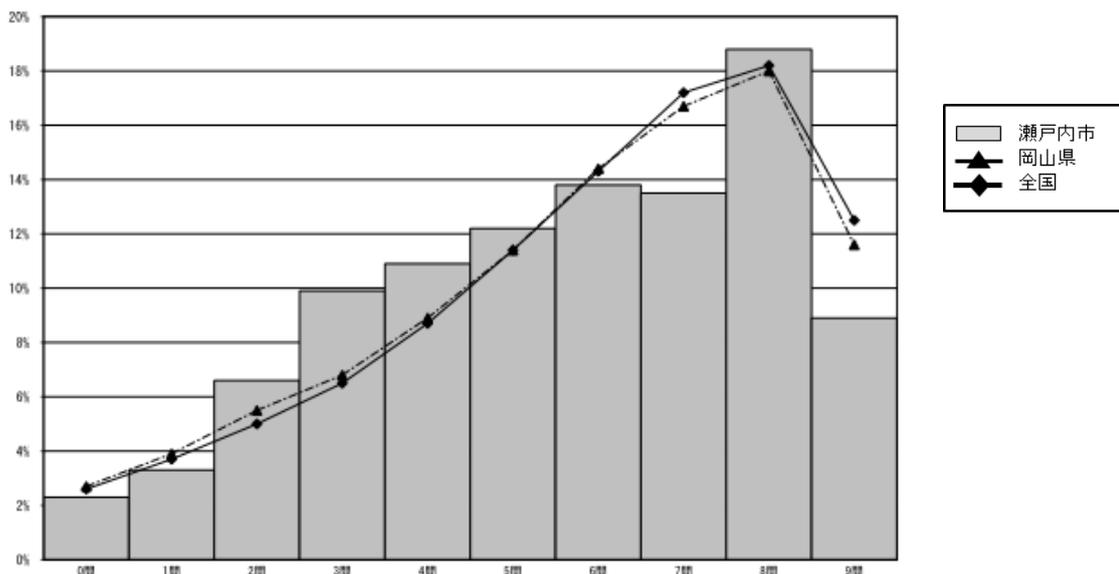
- (2) 各教科のカテゴリー別平均正答率と正答数分布グラフ（横軸：正答数縦軸：分布人数の割合）
【 国語A：主として知識 】

分類	区分	平均正答率			
		瀬戸内市	県	全国	全国との差
領域	話すこと・聞くこと	56.6	54.4	53.0	3.6
	書くこと	79.3	84.2	86.0	△ 6.7
	読むこと	51.2	52.2	55.2	△ 4.0
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	73.2	76.9	77.2	△ 4.0
観点	国語への関心・意欲・態度				
	話す・聞く能力	56.6	54.4	53.0	3.6
	書く能力	79.3	84.2	86.0	△ 6.7
	読む能力	51.2	52.2	55.2	△ 4.0
問題形式	言語についての知識・理解・技能	73.2	76.9	77.2	△ 4.0
	選択式	62.2	64.8	66.4	△ 4.2
	短答式	71.0	73.6	73.7	△ 2.7
	記述式				



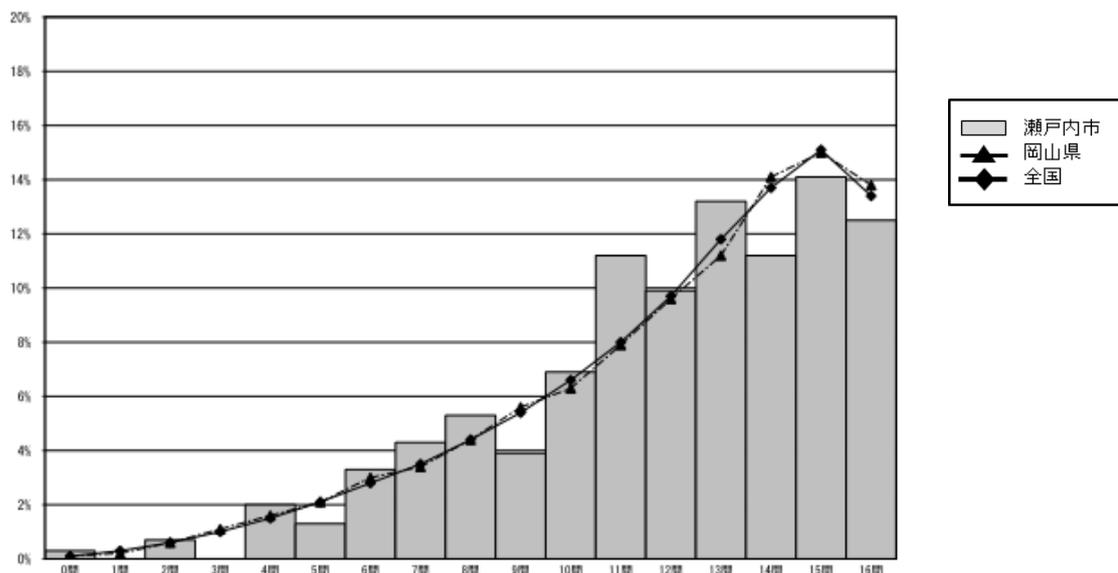
【 国語B：主として活用 】

分類	区分	平均正答率			
		瀨戸内市	県	全国	全国との差
領域	話すこと・聞くこと				
	書くこと	58.2	60.0	61.1	△ 2.9
	読むこと	63.3	67.4	68.1	△ 4.8
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項				
観点	国語への関心・意欲・態度	51.3	54.5	55.4	△ 4.1
	話す・聞く能力				
	書く能力	58.2	60.0	61.1	△ 2.9
	読む能力	63.3	67.4	68.1	△ 4.8
	言語についての知識・理解・技能				
問題形式	選択式	65.5	67.3	68.6	△ 3.1
	短答式	78.0	80.1	80.8	△ 2.8
	記述式	51.3	54.5	55.4	△ 4.1



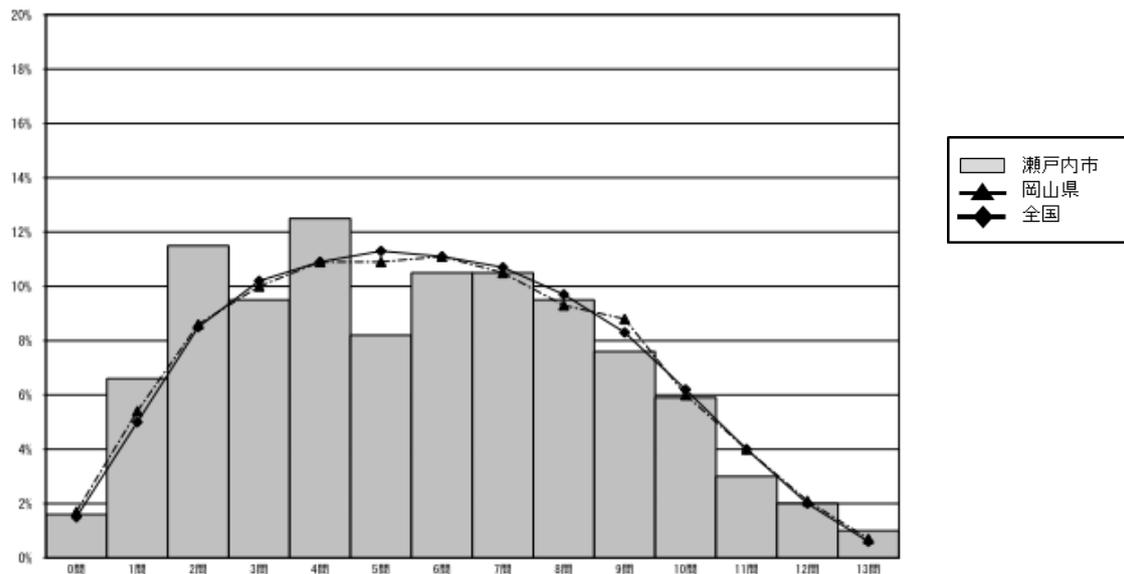
【 算数A：主として知識 】

分類	区分	平均正答率			
		瀬戸内市	県	全国	全国との差
領域	数と計算	82.0	81.0	80.1	1.9
	量と測定	70.5	72.7	71.3	△ 0.8
	図形	59.9	62.2	64.5	△ 4.6
	数量関係	84.0	84.7	84.9	△ 0.9
観点	算数への関心・意欲・態度				
	数学的な考え方				
	数量や図形についての技能	78.9	78.8	77.2	1.7
	数量や図形についての知識・理解	71.2	72.4	73.6	△ 2.4
問題形式	選択式	68.9	70.4	70.5	△ 1.6
	短答式	77.2	77.4	77.3	△ 0.1
	記述式				



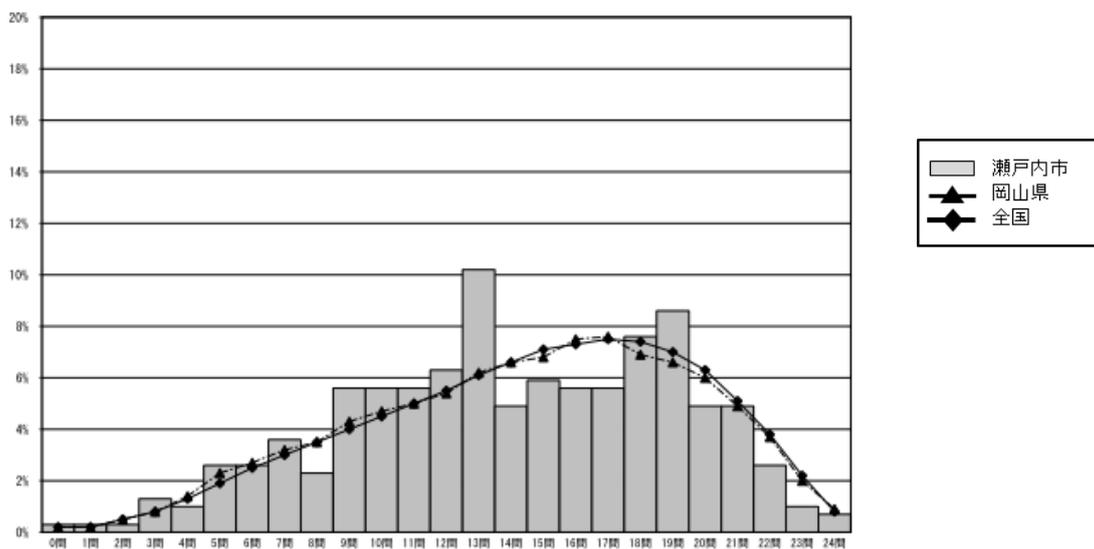
【 算数B：主として活用 】

分類	区分	平均正答率			
		瀬戸内市	県	全国	全国との差
領域	数と計算	42.5	43.0	42.4	0.1
	量と測定	36.5	40.6	41.7	△ 5.2
	図形	43.0	44.6	45.6	△ 2.6
	数量関係	39.6	43.1	43.0	△ 3.4
観点	算数への関心・意欲・態度				
	数学的な考え方	33.3	34.9	35.3	△ 2.0
	数量や図形についての技能	56.6	61.0	58.7	△ 2.1
	数量や図形についての知識・理解	73.0	73.1	74.9	△ 1.9
問題形式	選択式	69.2	68.8	70.6	△ 1.4
	短答式	39.1	42.4	42.2	△ 3.1
	記述式	31.2	32.8	32.5	△ 1.3



【 理科 】

分類	区分	平均正答率				
		瀬戸内市	県	全国	全国との差	
枠組み	主として「知識」に関する問題	59.2	60.2	61.3	△ 2.1	
	主として「活用」に関する問題	57.6	59.7	60.5	△ 2.9	
学習指導要領の区分等	A区分	物質	54.3	56.1	57.4	△ 3.1
		エネルギー	64.2	65.4	65.6	△ 1.4
	B区分	生命	59.2	60.1	61.2	△ 2.0
		地球	55.5	57.3	57.8	△ 2.3
評価の観点	自然事象への関心・意欲・態度					
	科学的な思考・表現	57.6	59.7	60.5	△ 2.9	
	観察・実験の技能	52.5	54.7	55.5	△ 3.0	
	自然事象についての知識・理解	67.7	67.1	68.6	△ 0.9	
問題形式	選択式	59.9	61.9	62.9	△ 3.0	
	短答式	61.2	63.1	63.6	△ 2.4	
	記述式	45.3	44.6	45.3		



(3) 各教科の設問別調査結果

【 国語A：主として知識 】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正答率(%)			全国との差
			瀬戸内市	岡山県	全国	
1-1	漢字を読む (友人を家に <u>招く</u>)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	98.4	97.7	97.5	0.9
1-2	漢字を読む (自分の <u>信念</u> をつらぬく)		96.4	95.8	96.0	0.4
1-3	漢字を読む (全員がすぐに <u>承知</u> した)		89.8	93.0	92.5	△ 2.7
1-1	漢字を書く (シャワーを <u>あび</u> る)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	52.0	62.3	58.4	△ 6.4
1-2	漢字を書く (鳥の <u>ま</u> を観察する)		72.4	74.4	76.5	△ 4.1
1-3	漢字を書く (<u>びょういん</u> に行く)		74.0	76.6	74.9	△ 0.9
2-1	文の主語として適切なものを選択する	文の中における主語を捉える	43.1	51.1	53.1	△ 10.0
2-2	文の型として適切なものを選択する	文を構成する主語と述語との照応関係を捉える	65.1	70.5	71.7	△ 6.6
3	聞き方の説明として適切なものを選択する	話の内容に対する聞き方を工夫する	56.6	54.4	53.0	3.6
4	説明の文章の書き方の工夫として適切なものを選択する	具体的な事例を挙げて説明する文章を書く	79.3	84.2	86.0	△ 6.7
5-1	コラムの中で筆者の読書体験が書いてあるま とまりを選択する	新聞のコラムを読んで、表現の工夫を捉える	57.9	57.0	59.5	△ 1.6
5-2	コラムの中で筆者が引用している言葉を書き 抜く		13.8	15.2	19.8	△ 6.0
6	登場人物の関係についての説明として適切な ものを選択する	登場人物の相互関係を捉える	65.8	65.9	67.5	△ 1.7
7	応募のきまりを守っていないものを選択する	作品募集の案内の中から、必要な 情報を読み取る	67.4	70.6	73.9	△ 6.5

【 国語B：主として活用 】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正答率(%)			全国との差
			瀬戸内市	岡山県	全国	
1一	新聞の割り付けとして適切なものを選択する	目的や意図に応じ、新聞の割り付けをする	74.0	73.5	74.6	△ 0.6
1二	見出しの表現の工夫についての説明として適切なものを選択する	目的や意図に応じ、記事に見出しを付ける	70.1	68.3	70.8	△ 0.7
1三	【中田とよさんへのインタビューの様子】の内容をまとめて書く	目的や意図に応じ、取材した内容を整理しながら記事を書く	33.6	34.0	34.7	△ 1.1
2一ア	[ア]に入る言葉の意味として適切な内容を書き抜く	目的に応じ、中心となる語や文を捉える	71.7	74.7	75.5	△ 3.8
2一イ	[イ]に入る言葉として適切な内容を書き抜く		84.2	85.5	86.0	△ 1.8
2二	【文章】の要旨をまとめて書く	目的に応じ、文章の内容を的確に押さえながら要旨を捉える	72.7	78.7	78.4	△ 5.7
2三	楽器の分担の決め方について、【楽器の分担図】を基にして書く	文章と図とを関係付けて、自分の考えを書く	36.2	39.9	41.6	△ 5.4
3一	〈絵3〉の場面が始まるままとまりとして適切なものを選択する	登場人物の行動を基にして、場面の移り変わりを捉える	52.3	60.1	60.4	△ 8.1
3二	声に出して読むときの工夫とその理由を書く	登場人物の気持ちの変化を想像しながら音読する	62.8	65.6	66.6	△ 3.8

【 算数A：主として知識 】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正答率(%)			全国との差
			瀬戸内市	岡山県	全国	
1 (1)	8. 9 - 0. 78 の差の概算の結果として、ふさわしい数値を選ぶ	小数の減法について、計算の結果のおよその大きさを捉えることができる	75.0	73.7	71.0	4.0
1 (2)	5. 21 + 0. 7 は 0. 01 が何個集まった数かを表すための式として、ふさわしい数値の組み合わせを書く	単位となる小数の幾つ分で、小数の大きさを表すことができる	77.3	74.2	74.3	3.0
1 (3)	小数の加法の結果を、減法を用いて確かめるとき、当てはまる数値の組み合わせを書く	加法における計算の確かめの方法を理解している	80.9	77.4	82.0	△ 1.1
2 (1)	28 + 72 を計算する	繰り上がりのある2位数の加法の計算をすることができる	98.4	98.4	98.2	0.2
2 (2)	6. 79 - 0. 8 を計算する	末尾の位のそろっていない小数の減法の計算をすることができる	73.0	74.2	69.5	3.5
2 (3)	5 / 9 - 1 / 4 を計算する	異分母の分数の減法の計算をすることができる	80.6	81.3	81.4	△ 0.8
2 (4)	5 / 6 ÷ 7 を計算する	除数が整数である場合の分数の除法の計算をすることができる	89.1	87.8	84.2	4.9
3	午後3時10分までに図書館に着くために、所要時間の5分と20分を基に、家を出発する時刻を求める	日常生活の中で必要となる時刻を求めることができる	72.4	74.1	74.8	△ 2.4
4 (1)	90°、180°、270°、360°を基準として角の大きさを見当付けたものから、正しいものを選ぶ	180°よりも大きい角のおよその大きさを、2直角、3直角を基に捉えることができる	77.6	82.3	81.3	△ 3.7
4 (2)	分度器の目盛りを読み、180°よりも大きい角の大きさを求める	180°や360°を基に分度器を用いて、180°よりも大きい角の大きさを求めることができる	61.5	61.7	58.0	3.5
5 (1)	円の中心と円周上の二点を頂点とする三角形が二等辺三角形になる理由として、最もふさわしい円の特徴を選ぶ	示された三角形が二等辺三角形になる根拠となる円の性質を、選択することができる	46.1	47.2	50.6	△ 4.5
5 (2)	円の中心と円周上の二点を頂点とする三角形の、角の大きさを求める	円の性質から三角形の等辺を捉え、二等辺三角形の性質から底角の大きさを求めることができる	57.2	61.3	64.5	△ 7.3
6 (1)	作成途中の直方体の展開図について、残りの一つの面の長方形の縦と横の辺の長さを書く	示された見取図の情報に基づき、展開図に必要な面の大きさを読み取ることができる	70.4	73.2	75.4	△ 5.0
6 (2)	作成途中の直方体の展開図について、残りの一つの面を付けてかく辺を選ぶ	見取図と展開図を関連付けて、立体図形の辺や面の位置関係を理解している	65.8	67.2	67.6	△ 1.8
7	ハンカチを5日間持ってきた人数が、学年全体の人数の半分より少ない学年は、4年生だけであることを示しているグラフを選ぶ	グラフに表されている事柄を読み取ることができる	80.3	81.6	81.8	△ 1.5
8	○を並べた図を基に式を読み、数に対応する○を黒く塗る	式で表現された数量の関係を図と関連付けて理解することができる	87.8	87.8	88.1	△ 0.3

【 算数B：主として活用 】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正答率(%)			全国との差
			瀬戸内市	岡山県	全国	
1 (1)	平行四辺形を構成することができる、四つの辺の組み合わせを選ぶ	平行四辺形の性質を基に、平行四辺形を構成することができる辺の組み合わせを理解している	94.7	94.9	95.2	△ 0.5
1 (2)	作図に用いられている平行四辺形の特徴を選ぶ	平行四辺形の作図の方法に用いられる図形の約束や性質を理解している	51.3	51.3	54.6	△ 3.3
1 (3)	二組の道のりが、それぞれ等しくなることを書く	示された二組の道のりが等しくなる根拠として、図形を見だし、その図形の性質を記述できる	28.3	28.8	27.7	0.6
2 (1)	トマトを7個買うとき、最も安くなる買い方を選び、そのときの代金を書く	単位量当たりの大きさを用いて、目的に応じた買物の仕方を選択し、代金を求めることができる	59.5	64.8	64.8	△ 5.3
2 (2)	20%増量した商品の内容量が480mLであるとき、増量前の内容量を求める式と答えを書く	示された情報から基準量を求める場面と捉え、比較量と割合から基準量を求めることができる	11.2	13.8	13.1	△ 1.9
2 (3)	示された割り引き後の値段の求め方の中から誤りを見だし、正しい求め方と答えを書く	示された割り引き後の値段の求め方の中から誤りを指摘し、正しい求め方と答えを記述できる	48.0	50.8	51.0	△ 3.0
3 (1)	周の長さが24mの正三角形を巻き尺でつくるために、それぞれこの目盛りのところを持ってよいかを書く	正三角形の性質を基に、示された周の長さから辺の長さが等しくなる位置を求めることができる	30.9	30.9	32.5	△ 1.6
3 (2)	合同な二つの三角形を巻き尺でつくったときに、⑦の角が30°になるわけを書く	正三角形の性質や合同な三角形の性質を基に、⑦の角が30°になる理由を記述できる	45.7	49.1	49.1	△ 3.4
4 (1)	四つの数を四捨五入して、千の位までのおよその数に表し、それらの数の和を求める式と答えを書く	四捨五入して千の位までのおよその数にして計算することができる	53.6	57.2	52.6	1.0
4 (2)	切り上げて計算した結果が10000であることから分かることを選ぶ	切り上げた場合の見積りの結果を基に、目標に達しているかについて判断できる	61.5	60.2	62.0	△ 0.5
4 (3)	目標に達するには、12月に3000個のキャップを集めればよいわけを書く	概数を用いた見積りの結果とそれに基づく判断を理解し、3000個集めればよい理由を記述できる	24.0	23.6	22.3	1.7
5 (1)	示された図において、分割された二つの図形の面積が等しくなるわけを書く	長方形の面積を2等分する考えを基に、分割された二つの図形の面積が等しくなる理由を記述できる	9.9	11.9	12.5	△ 2.6
5 (2)	示された図形の色がついた部分の面積を求める	条件を変更した場面に面積を2等分する考えを適用して、示された部分の面積を求めることができる	40.1	45.2	47.8	△ 7.7

【 理科 】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正答率(%)			全国との差
			瀬戸内市	岡山県	全国	
1 (1)	振り子が1往復する時間を変える要因を調べるため適切に条件を変えた振り子を選ぶ	振り子時計の調整の仕方を調べるための実験について、条件を制御しながら構想できる	75.7	76.4	77.6	△ 1.9
1 (2)	振り子時計の進み方を調整する内容を選ぶ	振り子の運動の規則性を振り子時計の調整の仕方に適用できる	54.9	60.4	61.2	△ 6.3
1 (3)	振り子時計の軸に用いる適切な金属を選び、選んだわけを書く	熱膨張が小さい金属について、グラフを基に考察して分析した内容を記述できる	64.1	63.5	62.8	1.3
1 (4)	電磁石と磁石が退け合うようにするための極の組み合わせを選ぶ	電磁石と磁石の同極が退け合う性質を振り子が左右に等しく振れる仕組みに適用できる	53.0	52.8	53.2	△ 0.2
1 (5) ア	電磁石の働きを利用した振り子が左右に等しく振れる導線の巻き方や乾電池のつなぎ方について、当てはまるものを選ぶ	電磁石の働きを利用した振り子について、試行した結果を基に自分の考えを改善できる	73.4	72.6	72.7	0.7
1 (5) イ			64.1	66.8	66.2	△ 2.1
2 (1)	メダカのめすとおすを見分けるための観察する部分を選ぶ	メダカの雌雄を見分ける方法を理解している	75.0	76.7	78.0	△ 3.0
2 (2) よし子	生物の成長に必要な養分のとり方について、仲間分けした観点を選ぶ	生物の成長に必要な養分のとり方について、調べた結果を視点をもって考察して分析できる	71.4	75.5	76.3	△ 4.9
2 (2) ひろし			63.2	66.3	69.0	△ 5.8
2 (3)	示された器具(顕微鏡)の名称を書く	顕微鏡の名称を理解している	57.9	60.9	61.6	△ 3.7
2 (4)	顕微鏡の適切な操作方法を選ぶ	顕微鏡の適切な操作方法を身に付けている	39.8	35.9	37.9	1.9
2 (5)	インゲンマメとヒマワリの成長の様子や日光の当たり方から、適した栽培場所を選び、選んだわけを書く	植物の適した栽培場所について、成長の様子と日光の当たり方を適用して、その内容を記述できる	48.0	45.1	44.2	3.8
3 (1)	水蒸気の状態の説明として当てはまるものを選ぶ	水蒸気は水が気体になったものであることを理解している	81.6	80.6	81.9	△ 0.3
3 (2)	水の温まり方の予想を基に、温度計が示す温度が高くなる順番を選ぶ	予想が一致した場合に得られる結果を見通して実験を構想できる	54.6	53.1	54.0	0.6

3 (3)	水の温まり方について、実験結果から考え直した内容を選ぶ	水の温まり方を考察するために、実験結果を基に自分の考えを改善できる	41.4	48.6	51.7	△ 10.3
3 (4)	示された器具（メスシリンダー）の名称を書く	メスシリンダーの名称を理解している	69.4	71.8	70.7	△ 1.3
3 (5)	メスシリンダーで一定量の水をはかり取る適切な扱い方を選ぶ	メスシリンダーで一定量の水をはかり取る適切な扱い方を身に付けている	45.1	49.9	51.7	△ 6.6
3 (6)	水の温度と砂糖が水に溶ける量との関係のグラフから、水の温度が下がったときに出てくる砂糖の量を選び、選んだわけを書く	析出する砂糖の量について分析するために、グラフを基に考察し、その内容を記述できる	23.7	25.3	28.9	△ 5.2
4 (1)	方位についての情報から、観察している方位を選ぶ	方位を判断するために、観察した事実と関係付けながら情報を考察して分析できる	34.9	41.3	41.0	△ 6.1
4 (2)	夕方にみられる月の形と場所を選ぶ	月は1日のうち時刻によって形は変わらないが、位置が変わることを理解している	57.9	54.8	56.1	1.8
4 (3)	星座の動きを捉えるために必要な記載事項を選ぶ	星座の動きを捉えるための適切な記録方法を身に付けている	50.3	54.9	55.3	△ 5.0
4 (4)	観察した星座や雲の動きを選ぶ	星座や雲の動きについて、観察記録を基に考察して分析できる	61.2	64.9	65.0	△ 3.8
4 (5)	水が水蒸気になる現象について、その名称を書く	水が水蒸気になる現象について、科学的な言葉や概念を理解している	56.3	56.4	58.5	△ 2.2
4 (6)	地面に水をまいたときの地面の様子と温度変化について、実験結果から言えることを選ぶ	打ち水の効果について、グラフを基に地面の様子と気温の変化を関係付けながら考察して分析できる	79.9	83.6	84.2	△ 4.3

5 児童質問紙調査結果の概要

【肯定的な回答が全国平均よりも3ポイント以上高い質問】 ※ 差が大きい順

番号	質問事項	肯定的回答率	全国との差
(27)	今住んでいる地域の行事に参加していますか	78.6	11.7
(43)	5年生までに受けた授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思いますか	95.7	8.6
(17)	昼休みや放課後、学校が休みの日に、本(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか	25.8	8.2
(42)	5年生までに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	83.5	8.2
(76)	理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしていますか	62.7	7.8
(23)	家で、学校の授業の復習をしていますか	62.0	7.5
(13)	学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)	69.7	7.0
(30)	新聞を読んでいますか	28.7	5.0
(20)	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	67.7	4.9
(32)	学校のきまりを守っていますか	94.7	3.6
(44)	400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか	63.4	3.3
(67)	算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	87.1	3.3
(51)	読書は好きですか	75.9	3.1
(64)	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	93.4	3.1

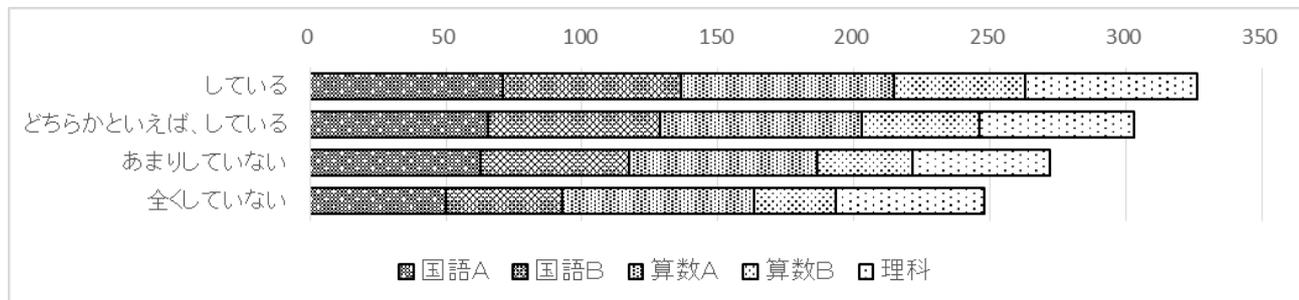
【肯定的な回答が全国平均よりも4ポイント以上低い質問】 ※ 差が大きい順

番号	質問事項	肯定的回答率	全国との差
(25)	あなたの学級では、学級会などの時間に友達同士で話し合っって学級のきまりなどを決めていると思いますか	67.0	△ 13.5
(84)	調査問題の解答時間は十分でしたか(国語B)	57.5	△ 10.1
(86)	調査問題の解答時間は十分でしたか(算数B)	54.4	△ 9.3
(40)	5年生までに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	66.0	△ 8.2
(83)	調査問題の解答時間は十分でしたか(国語A)	75.9	△ 7.4
(87)	調査問題の解答時間は十分でしたか(理科)	72.3	△ 7.3
(9)	将来の夢や目標を持っていますか	80.5	△ 6.0
(37)	「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	60.1	△ 5.7
(16)	学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)	32.1	△ 5.6
(56)	国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめりごとに内容を理解しながら読んでいますか	71.7	△ 5.5
(66)	算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか	75.2	△ 5.4
(48)	国語の勉強は好きですか	56.2	△ 4.9
(55)	国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか	68.0	△ 4.7
(65)	算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	74.6	△ 4.5
(85)	調査問題の解答時間は十分でしたか(算数A)	80.5	△ 4.1
(39)	5年生までに受けた授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか	81.2	△ 4.0

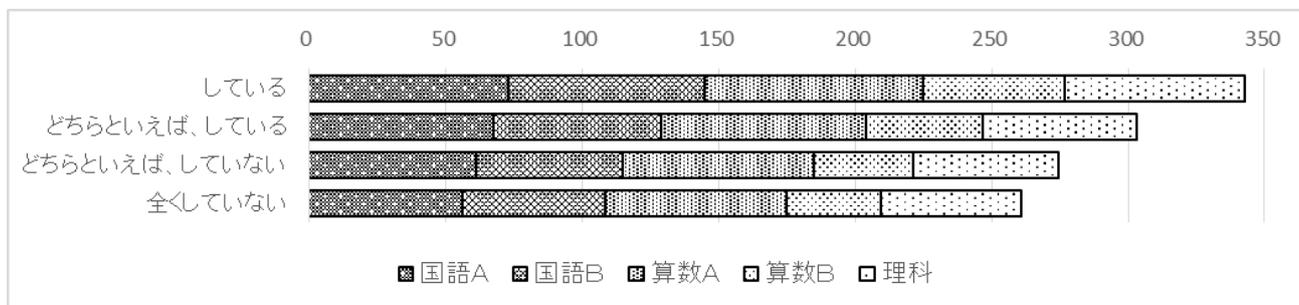
6 学力調査と学習状況調査のクロス集計から見られる相関

※ 学力と学習状況の相関が見られる質問のうち、今後学力向上のポイントとなる質問

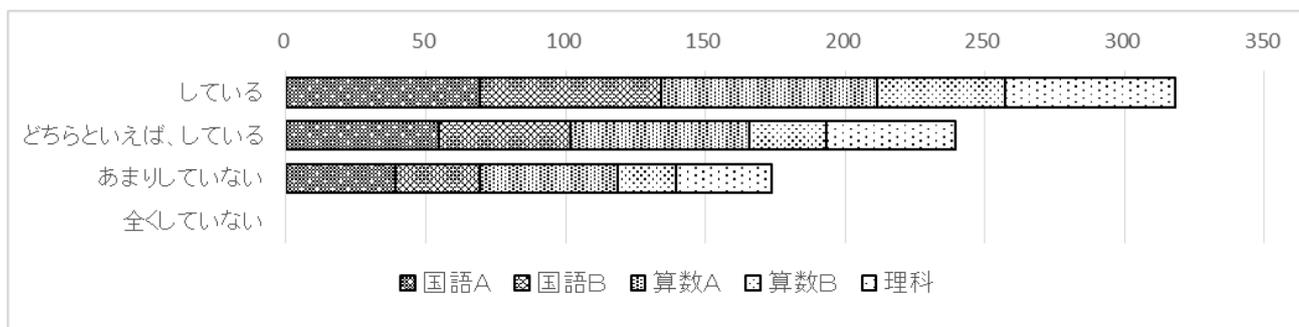
(1) 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。



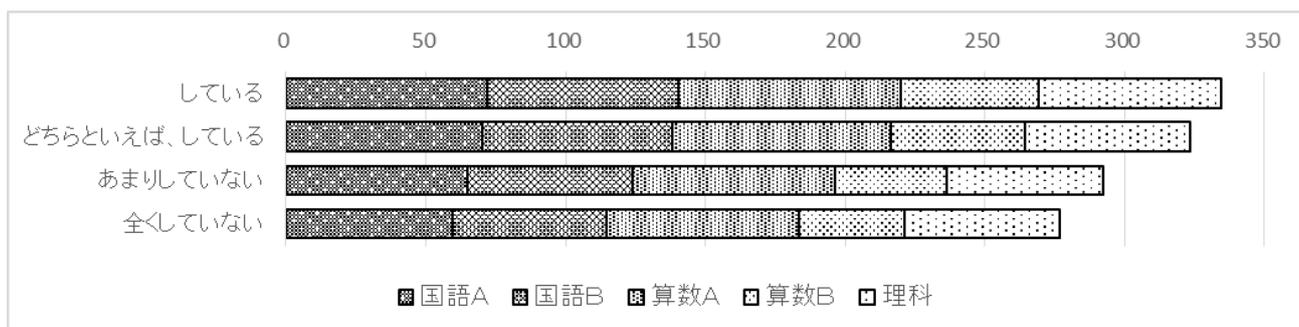
(2) 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか



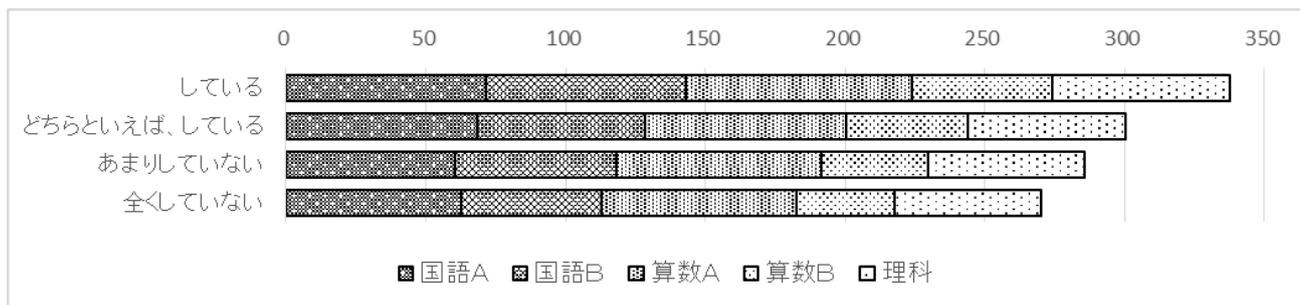
(3) 家で、学校の宿題をしていますか



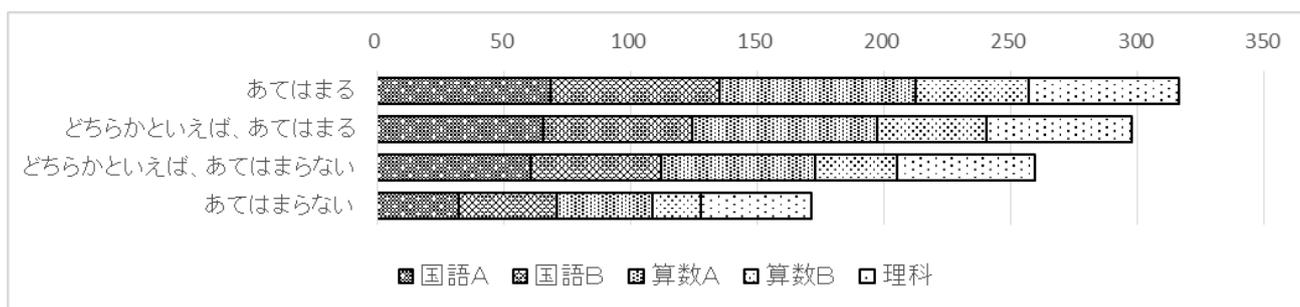
(4) 家で、学校の授業の予習をしていますか



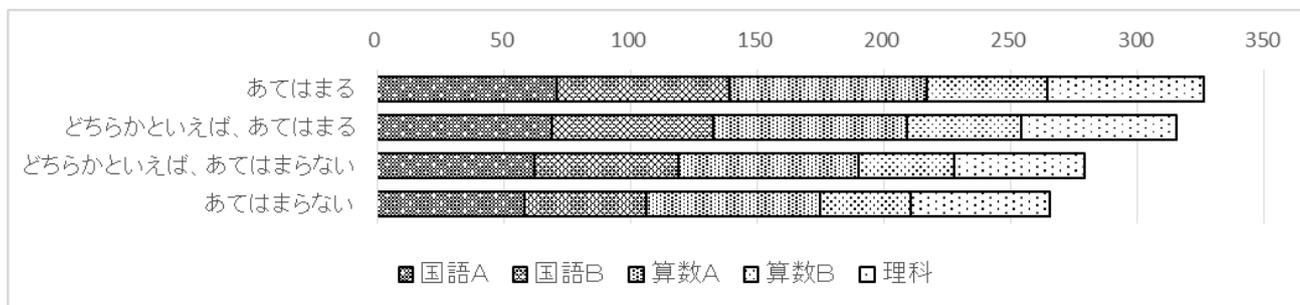
(5) 家で、学校の授業の復習をしていますか



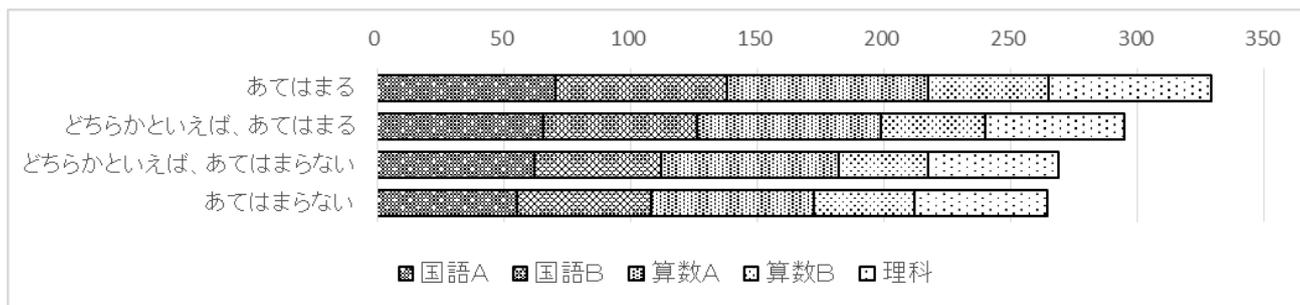
(6) 学校のきまりを守っていますか



(7) 5年生までに受けた授業では、学級やグループの中で、自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか



(8) 5年生までに受けた授業では、学級の友だちとの間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか



7 調査結果のポイント

(1) 学力調査のポイント

【 国語A 】

全体の平均正答率は、岡山県や全国の平均正答率を下回っている。設問別調査結果を見ても、多くの設問において全国の平均正答率を下回る結果となっている。正答数の分布グラフを見ると、学力上位の児童が少なく、中位の児童が多い。

【 国語B 】

全体の平均正答率は、岡山県や全国の平均正答率を下回っている。カテゴリー別に見ると、特に「読むこと」に課題がある。設問別調査結果を見ても、多くの設問において全国の平均正答率を下回る結果となっている。正答数の分布グラフを見ると、学力上位の児童が少なく、下位の児童が多い。

【 算数A 】

全体の平均正答率は、岡山県や全国の平均正答率をやや下回っている。設問別調査結果を見ると、図形に関する設問において特に課題が見られる。全国的に課題となっている少数の減法に関する設問では、全国平均正答率を 4.9 ポイント上回り、これまでの学習指導の成果が現れている。

【 算数B 】

全体の平均正答率は、岡山県や全国の平均正答率を下回っている。特に、カテゴリー別に正答率を見ると、「量と測定」の領域において、岡山県や全国の平均正答率を下回り課題がある。設問別調査結果を見ると、「示された図形の色がついた部分の面積を求める」設問で、全国平均正答率を 7.7 ポイント下回り課題が大きい。

【 理科 】

全体の平均正答率は、岡山県や全国の平均正答率を下回っている。設問別調査結果を見ても、多くの設問において全国の平均正答率を下回る結果となっている。正答数の分布グラフを見ると、学力中位の児童が少なく、下位の児童が多い二極化の状況が見られる。

(2) 学習状況調査のポイント

これまでの各種調査と同様に、「今住んでいる地域の行事に参加していますか」という質問に、肯定的に回答した児童の割合が、全国平均と比較し高い。

「5年生までに受けた授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていたと思いますか」、「5年生までに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか」という、授業の構成に関する質問に、肯定的に回答した児童の割合が、全国平均と比較し高くなっていて、授業改善が進んできている状況が見ら

れる。

また、「家で、学校の授業の復習をしていますか」、「学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」、「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか」という家庭学習に関する質問に、肯定的に回答した児童の割合についても、全国平均と比較して高い結果となり、家庭学習の状況も改善が見られる。

これらの質問の回答結果と学力との相関関係は大きく、こういった授業改善や家庭学習状況の改善から、学力の向上が図られることに今後期待ができる。

調査結果の概要 中学校第3学年

- 1 実施学校 瀬戸内市内全中学校 3 校
- 2 実施対象 中学校第3学年 生徒 339名
- 3 実施調査 国語A（主として知識）、国語B（主として活用）、数学A（主として知識）
数学B（主として活用）、理科、生徒質問紙

4 学力調査結果の概要

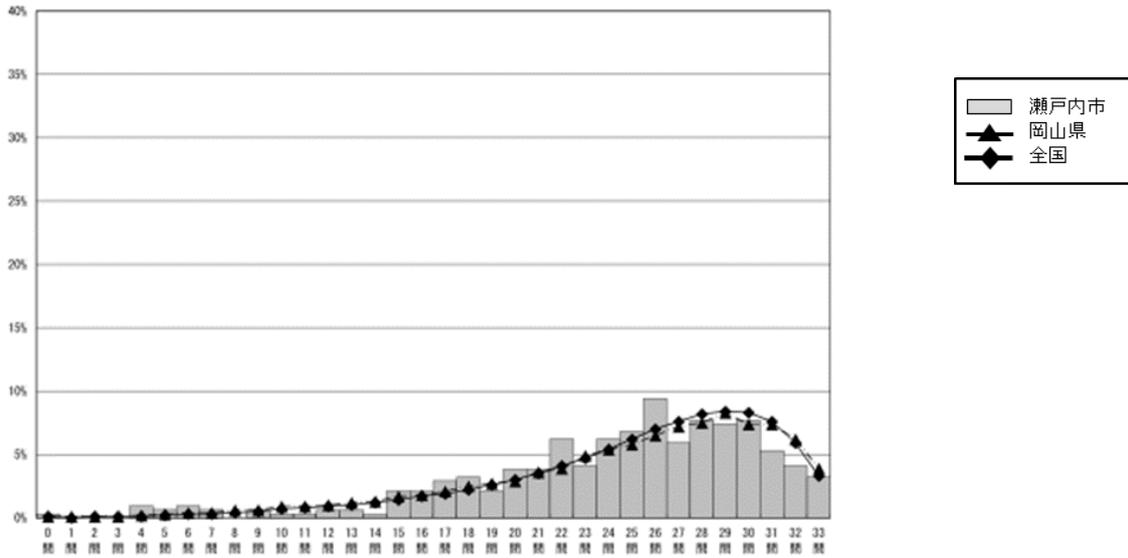
(1) 各教科全体の平均正答率

学校名	国語		数学		理科
	A知識	B活用	A知識	B活用	知識・活用
瀬戸内市	73.7	62.9	60.6	34.6	49.4
岡山県	74.8	63.5	62.9	38.3	51.5
全国	75.8	65.8	64.4	41.6	53.0
全国との差	△ 2.1	△ 2.9	△ 3.8	△ 7.0	△ 3.6

(2) 各教科のカテゴリ別平均正答率と正答数分布グラフ（横軸：正答数縦軸：分布人数の割合）

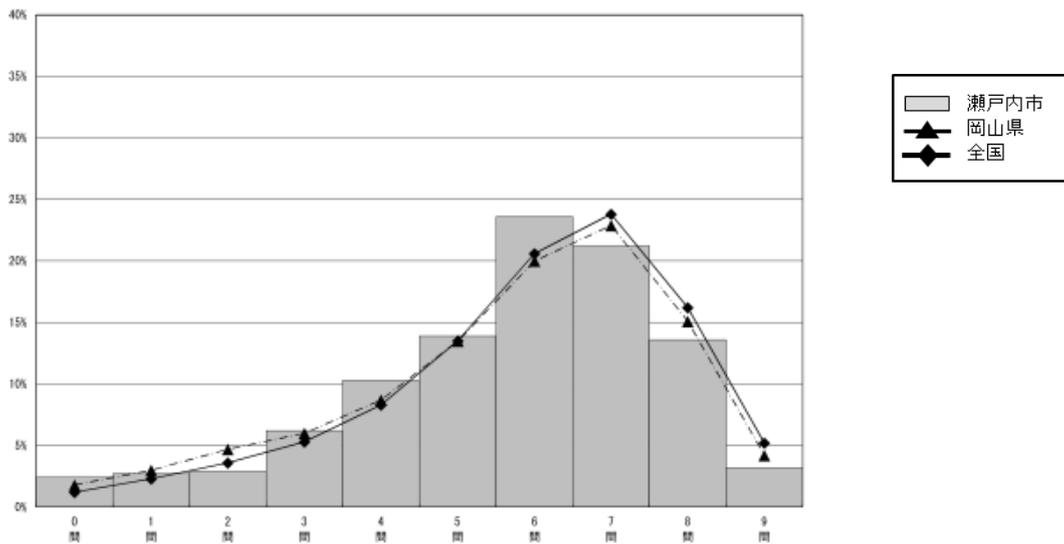
【 国語A：主として知識 】

分類	区分	平均正答率			
		瀬戸内市	県	全国	全国との差
領域	話すこと・聞くこと	78.5	77.6	79.7	△ 1.2
	書くこと	69.1	71.7	73.6	△ 4.5
	読むこと	84.7	84.6	86.1	△ 1.4
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	71.0	72.4	72.9	△ 1.9
観点	国語への関心・意欲・態度				
	話す・聞く能力	78.5	77.6	79.7	△ 1.2
	書く能力	69.1	71.7	73.6	△ 4.5
	読む能力	84.7	84.6	86.1	△ 1.4
	言語についての知識・理解・技能	71.0	72.4	72.9	△ 1.9
問題形式	選択式	74.3	74.6	75.5	△ 1.2
	短答式	72.3	75.2	76.7	△ 4.4
	記述式				



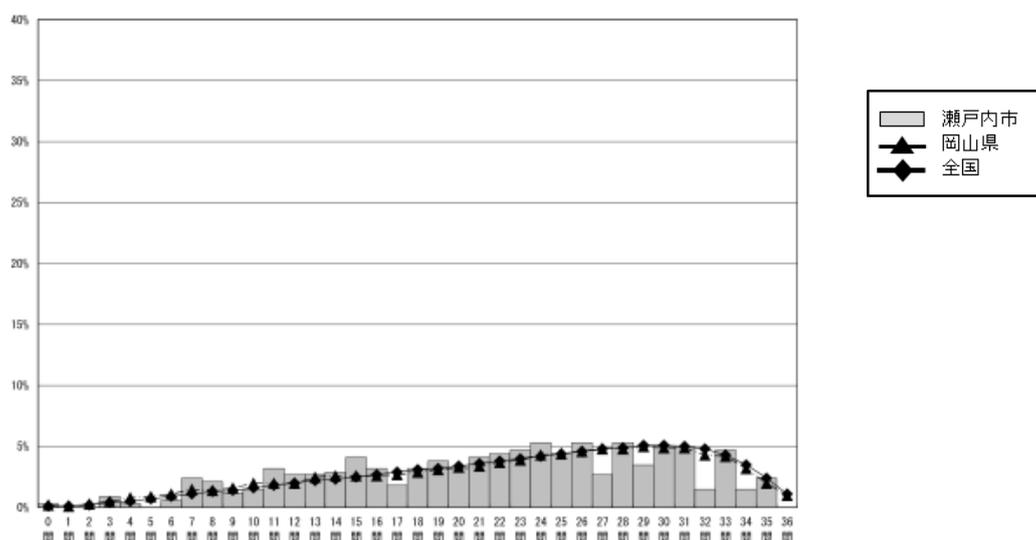
【 国語B：主として活用 】

分類	区分	平均正答率			
		瀬戸内市	県	全国	全国との差
領域	話すこと・聞くこと	68.3	70.3	72.2	△ 3.9
	書くこと	32.9	34.5	36.7	△ 3.8
	読むこと	60.1	60.2	62.6	△ 2.5
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項				
観点	国語への関心・意欲・態度	32.9	34.5	36.7	△ 3.8
	話す・聞く能力	68.3	70.3	72.2	△ 3.9
	書く能力	32.9	34.5	36.7	△ 3.8
	読む能力	60.1	60.2	62.6	△ 2.5
	言語についての知識・理解・技能				
問題形式	選択式	77.8	78.1	80.3	△ 2.5
	短答式				
	記述式	32.9	34.5	36.7	△ 3.8



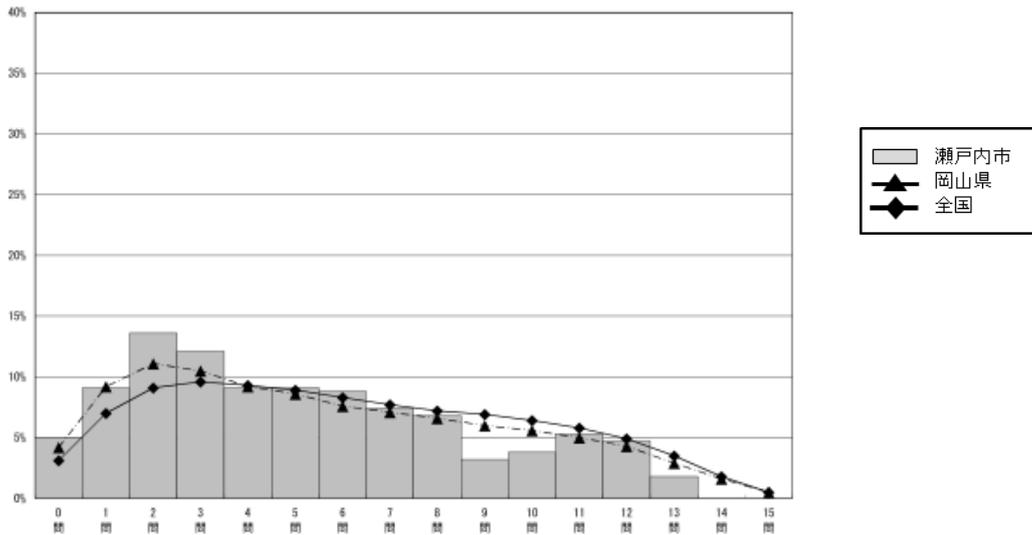
【 数学A：主として知識 】

分類	区分	平均正答率			
		瀬戸内市	県	全国	全国との差
領域	数と計算	62.2	66.1	67.7	△ 5.5
	量と測定	60.4	62.1	63.4	△ 3.0
	図形	57.7	59.3	61.7	△ 4.0
	数量関係	62.5	62.7	63.0	△ 0.5
観点	数学への関心・意欲・態度				
	数学的な考え方				
	数量や図形についての技能	60.6	63.5	65.0	△ 4.4
	数量や図形についての知識・理解	60.7	62.4	63.9	△ 3.2
問題形式	選択式	60.9	62.9	64.6	△ 3.7
	短答式	60.3	62.9	64.2	△ 3.9
	記述式				



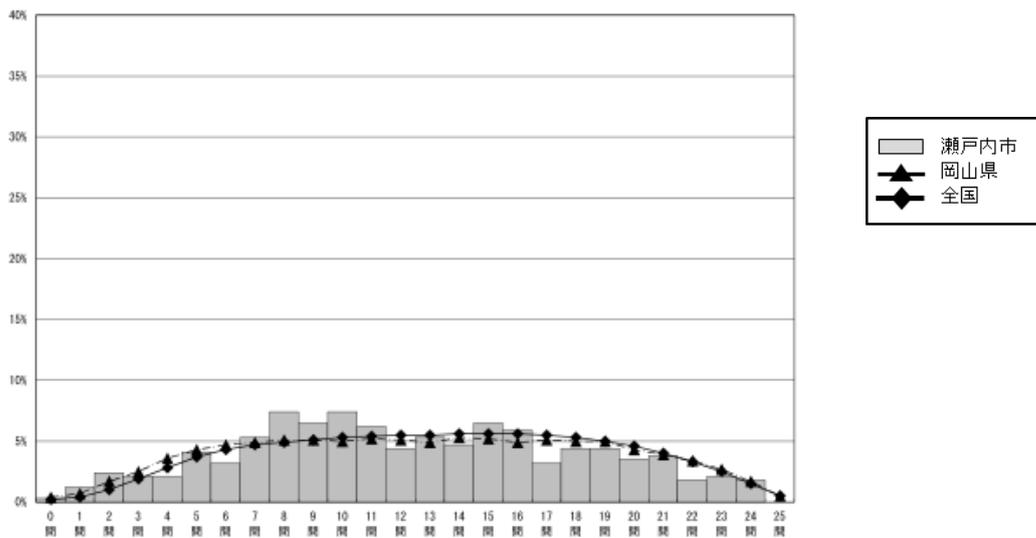
【 数学B：主として活用 】

分類	区分	平均正答率			
		瀬戸内市	県	全国	全国との差
領域	数と計算	54.1	58.6	63.2	△ 9.1
	量と測定	30.5	35.9	39.0	△ 8.5
	図形	26.2	28.4	30.7	△ 4.5
	数量関係	25.2	27.5	31.2	△ 6.0
観点	数学への関心・意欲・態度				
	数学的な考え方	36.1	39.5	42.8	△ 6.7
	数量や図形についての技能	25.4	30.7	34.2	△ 8.8
	数量や図形についての知識・理解				
問題形式	選択式	44.1	45.5	47.9	△ 3.8
	短答式	38.2	43.3	47.4	△ 9.2
	記述式	27.2	31.4	34.8	△ 7.6



【 理科 】

分類	区分	平均正答率			
		瀬戸内市	県	全国	全国との差
枠組み	主として「知識」に関する問題	60	62.5	63.8	△ 3.8
	主として「活用」に関する問題	45.3	47.2	48.8	△ 3.5
学習指導要領の分野等	第1分野 物理的領域	45	47.2	48.9	△ 3.9
	化学的領域	52.9	54.7	56.2	△ 3.3
	第2分野 生物的領域	56.5	59.9	62.2	△ 5.7
	地学的領域	45.3	45.5	46.4	△ 1.1
評価の観点	自然事象への関心・意欲・態度				
	科学的な思考・表現	45.3	47.2	48.8	△ 3.5
	観察・実験の技能	47.5	46	46.8	0.7
	自然事象についての知識・理解	65	69	70.6	△ 5.6
問題形式	選択式	49.7	51.7	53.1	△ 3.4
	短答式	56.9	60.3	61.6	△ 4.7
	記述式	42.5	43.9	45.8	△ 3.3



(3) 各教科の設問別調査結果

【 国語A：主として知識 】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正答率(%)			全国との差
			瀬戸内市	岡山県	全国	
1一	スピーチの途中で聞き手の反応を見て、とった対応として適切なものを選択する	相手の反応を踏まえて話す	94.4	91.6	93.0	1.4
1二	「成否」という言葉を、聞いて分かりやすい表現に直す	聞き手を意識し、分かりやすい語句を選択して話す	67.0	63.1	65.0	2.0
2一	意見文に対して出された指摘の理由として適切なものを選択する	意見を支える根拠の明確さについて助言する	75.8	77.7	79.8	△ 4.0
2二	意見文を直した意図として適切なものを選択する	書いた文章を読み返し、語句の選び方や使い方を工夫して書く	79.9	82.3	83.6	△ 3.7
3一	用いられている表現の工夫として適切なものを選択する	表現の技法について理解する	56.9	55.4	58.3	△ 1.4
3二	一人も返事をしたものがなかった理由として適切なものを選択する	登場人物の心情や行動に注意して読み、内容を理解する	88.2	86.8	88.7	△ 0.5
3三	嘉助の言動から読み取れる様子として適切なものを選択する	登場人物の言動の意味を考え、内容を理解する	90.0	88.4	89.8	0.2
4一	棒グラフの■部の変化の内容を適切に書く	伝えたい事実を明確に書く	58.4	66.7	67.6	△ 9.2
5一	「なぜ、排水管はS字形になっているのか。」という問いに対する答えとして適切なものを選択する	文章から適切な情報を得て、考えをまとめる	93.2	92.5	93.6	△ 0.4
6一	「あす」と「あした」という言葉の意味の変化を整理した表に当てはまる言葉として適切なものを選択する	目的に応じて要旨を捉える	67.8	70.5	71.3	△ 3.5
6二	文章について説明したものとして適切なものを選択する	表現の特徴を捉える	84.4	84.7	87.1	△ 2.7
7一	二つの回答案の構成の違いを説明したものとして適切なものを選択する	伝えたい事柄が明確になるように文章の構成を考える	65.5	67.3	70.6	△ 5.1
7二	要望を適切に捉え、回答案の冒頭に一文を加える	伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書く	65.8	64.6	66.4	△ 0.6

8一	インタビューをする際の質問の意図として適切なものを選択する	必要に応じて質問しながら聞き取る	81.7	82.3	84.6	△ 2.9
8二	意図に合った質問として適切なものを選択する	必要に応じて質問しながら聞き取る	70.8	73.3	76.1	△ 5.3
9一1	漢字を書く（ <u>ビヨウソク</u> 五メートルの風が吹く）	文脈に即して漢字を正しく書く	85.3	86.8	88.5	△ 3.2
9一2	漢字を書く（地図の <u>シュクシャク</u> を調べる）		66.4	70.4	72.1	△ 5.7
9一3	漢字を書く（ <u>アマ</u> ったお金を貯金する）		64.9	70.3	70.9	△ 6.0
9二1	漢字を読む（ <u>詳細</u> に述べる）	文脈に即して漢字を正しく読む	65.2	75.5	78.2	△ 13.0
9二2	漢字を読む（シャツの <u>袖</u> をまくる）		90.3	93.7	94.1	△ 3.8
9二3	漢字を読む（学校のことが新聞に <u>載</u> る）		95.9	96.8	97.2	△ 1.3
9三ア	適切な語句を選択する（将来は、 <u>気象</u> 予報士になりたい）	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	96.5	96.5	97.6	△ 1.1
9三イ	適切な語句を選択する（彼がこの討論の <u>口火</u> を切った）		55.8	56.1	55.5	0.3
9三ウ	適切な敬語を選択する（私が先生のお宅に <u>参</u> ります）		80.8	83.4	84.1	△ 3.3
9三エ	適切な語句を選択する（彼女は、学級の <u>縁</u> の下の力持ちと言える存在だ）		78.8	73.5	70.8	8.0
9三オ	適切な語句を選択する（ <u>たなびく</u> 雲の間から、春の光がもれている）		42.8	46.2	49.0	△ 6.2
9三カ	適切な語句を選択する（新聞を読む <u>習慣</u> を身に付ける）		85.0	85.3	86.9	△ 1.9

9 四①	「青い」と「青さ」の品詞として適切なものを選択する	単語の類別について理解する	64.6	63.2	62.3	2.3
9 四②			34.8	35.4	33.7	1.1
9 五	運筆の際の説明に対応する部分として適切なものを選択する	毛筆を用いて、楷書で文字を書く	85.8	85.7	85.9	△ 0.1
9 六	手紙の後付けの直し方とその理由として適切なものを選択する	手紙の書き方を理解して書く	59.6	61.5	58.2	1.4
9 七 1	漫画の言葉に対応する部分として適切なものを古典の文章の中から選択する	漫画の内容を参考にして、登場人物の思いやもの見方を想像する	76.1	75.3	75.3	0.8
9 七 2	古典の作品名を漢字で書く	代表的な古典の作品に関心をもつ	64.0	64.1	66.7	△ 2.7

【 国語B：主として活用 】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正答率(%)			全国との差
			瀬戸内市	岡山県	全国	
1一	ノートのその他の情報を役立てられる場合として適切なものを選択する	状況に応じて、資料を活用して話す	70.2	71.6	73.2	△ 3.0
1二	フリップを作成する際に取り入れたポイントとして適切なものを選択する	効果的な資料を作成し、活用して話す	84.4	84.8	87.3	△ 2.9
1三	演奏するタイミングを選択し、その理由をノートの内容と結び付けて書く	資料の提示の仕方を工夫し、その理由を具体的に書く	50.4	54.4	56.2	△ 5.8
2一	ウェブページの文章の内容について述べた文の空欄に当てはまる言葉として適切なものを選択する	目的に応じて文章を要約する	82.3	80.1	82.6	△ 0.3
2二	雑誌の記事に書かれていることとして適切なものを選択する	文章の中心的な部分と付加的な部分などを読み分け、要旨を捉える	63.4	66.2	67.8	△ 4.4
2三	資料を参考にして2020年の日本の社会を予想し、その社会にどのように関わっていきたいか、自分の考えを書く	複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えを具体的に書く	23.3	20.9	23.0	0.3
3一	「お泣きなさるな」という翻訳の効果として適切なものを選択する	表現の工夫について自分の考えをもつ	85.3	86.1	88.6	△ 3.3
3二	「あたりは……良かった。」の説明として適切なものを選択する		81.4	79.8	82.6	△ 1.2
3三	文章の最後の一文があった方がよいかどうかについて、話の展開を取り上げて自分の考えを書く	文章の構成や展開などを踏まえ、根拠を明確にして自分の考えを書く	25.1	28.1	31.1	△ 6.0

【 数学A：主として知識 】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正答率(%)			全国との差
			瀬戸内市	岡山県	全国	
1 (1)	12 : 9 と等しい比を選ぶ	比の意味を理解している	91.7	91.8	93.6	△ 1.9
1 (2)	$12 - 2 \times (-6)$ を計算する	加減乗除を含む正の数と負の数の計算において、計算のきまりにしたがって計算できる	76.7	81.4	83.7	△ 7.0
1 (3)	a が正の数のとき、 $a \times (-2)$ の計算の結果について、正しい記述を選ぶ	正の数と負の数の乗法について理解している	66.4	73.2	75.7	△ 9.3
1 (4)	ある日の最低気温を基準にして、その前日の最低気温との差から、前日の最低気温を求める	正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結び付けて理解している	75.8	74.2	75.4	0.4
2 (1)	$5x - x$ を計算する	一次式の減法の計算ができる	82.3	84.2	85.3	△ 3.0
2 (2)	赤いテープの長さが a cm で、白いテープの長さの $\frac{3}{5}$ 倍のとき、白いテープの長さを a を用いた式で表す	数量の関係を文字式に表すことができる	15.9	20.1	22.2	△ 6.3
2 (3)	等式 $2x - y = 5$ を y について解く	等式を目的に応じて変形することができる	55.8	64.3	64.2	△ 8.4
2 (4)	連続する3つの整数のうち最も小さい整数を n とするとき、それらの和が中央の整数の3倍になることを、 n を用いた式で表す	文字を用いた式で数量の関係を説明するための構想を理解している	50.7	55.5	57.0	△ 6.3
3 (1)	一元一次方程式 $7x = 5x + 4$ を解く際に用いられている等式の性質を選ぶ	方程式を解く場面における等式の性質の使い方について理解している	77.9	77.5	79.4	△ 1.5
3 (2)	一元一次方程式 $1.2x - 6 = 0.5x + 1$ を解く	小数を含む一元一次方程式を解くことができる	69.6	70.7	73.8	△ 4.2
3 (3)	連立二元一次方程式をつくるために着目する数量を表した式を選ぶ	具体的な事象における数量の関係を捉え、連立二元一次方程式をつくることができる	33.9	46.9	44.9	△ 11.0
3 (4)	連立二元一次方程式 $\begin{cases} 4x + 2y = 5 \\ x + y = 2 \end{cases}$ を解く	簡単な連立二元一次方程式を解くことができる	49.3	53.6	56.8	△ 7.5
4 (1)	垂線の作図で利用されている図形の性質を選ぶ	垂線の作図が図形の対称性を基に行われていることを理解している	57.2	57.5	59.1	△ 1.9

4 (2)	$\triangle ABC$ を、矢印の方向に4 cm 平行移動した図形をかく	平行移動した図形をかくことができる	51.9	53.2	54.5	Δ 2.6
5 (1)	直方体において、与えられた辺に垂直な面を書く	空間における直線と平面の垂直について理解している	44.8	48.2	47.4	Δ 2.6
5 (2)	直角三角形の斜辺を軸として回転させてできる立体を選ぶ	直角三角形の斜辺を軸とする回転によって構成される空間図形の形を理解している	82.0	82.0	83.4	Δ 1.4
5 (3)	与えられた投影図から立体を読み取り、その立体を選ぶ	与えられた投影図から空間図形を読み取ることができる	83.8	82.4	83.8	0.0
5 (4)	与えられた式で体積が求められる立体を全て選ぶ	与えられた式を用いて体積を求めることができる立体を理解している	58.4	56.1	56.4	2.0
6 (1)	同位角の位置にある角について正しい記述を選ぶ	同位角の意味を理解している	74.6	78.8	80.3	Δ 5.7
6 (2)	四角形を五角形に変えたときの、内角の和の変化について正しい記述を選ぶ	多角形の内角の和の性質を理解している	61.1	67.3	69.7	Δ 8.6
7 (1)	ひし形 $ABCD$ において、 $AC \perp BD$ が表す性質を選ぶ	ひし形の「対角線は垂直に交わる」という性質を、記号を用いた表現から読み取ることができる	72.3	72.5	76.1	Δ 3.8
7 (2)	証明で用いられている三角形の合同条件を書く	証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している	76.4	76.8	76.1	0.3
7 (3)	与えられた方法で作図された四角形が、いつでも平行四辺形になることの根拠となる事柄を選ぶ	作図の根拠として用いられている平行四辺形になるための条件を理解している	41.3	47.4	48.1	Δ 6.8
8	対頂角は等しいことの証明について正しい記述を選ぶ	証明の必要性和意味を理解している	21.2	23.4	25.8	Δ 4.6
9	y が x の関数でない事象を選ぶ	関数の意味を理解している	76.7	78.2	81.5	Δ 4.8
10 (1)	反比例のグラフを選ぶ	反比例のグラフが x 軸、 y 軸に限りなく近づく2つのなめらかな曲線であることを理解している	57.8	57.8	61.7	Δ 3.9
10 (2)	比例 $y = 2x$ のグラフ上の点 A の x 座標が3のときの y 座標を求める	与えられた比例の式について、そのグラフ上の点の x 座標を基に y 座標を求めることができる	59.6	63.5	64.9	Δ 5.3
10 (3)	比例のグラフから、 x の変域に対応する y の変域を求める	与えられた比例のグラフから、 x の変域に対応する y の変域を求めることができる	38.3	45.0	49.3	Δ 11.0

1 1	一次関数の表から、 x と y の関係を表した式を選ぶ	一次関数の表から、 x と y の関係を式で表すことができる	62.2	62.7	64.7	Δ 2.5
1 2 (1)	時間と道のりの関係を表すグラフから、速さが最も速い区間を選ぶ	時間と道のりの関係を表すグラフについて、グラフの傾きが速さを表すことを理解している	49.3	50.4	49.9	Δ 0.6
1 2 (2)	時間と道のりの関係を表すグラフを基に、出発してから15分後にいる地点までの家からの道のりを求める	時間と道のりの関係を表すグラフから、与えられた時間における道のりを読み取ることができる	80.5	81.4	83.8	Δ 3.3
1 3	二元一次方程式 $x + y = 3$ の解を座標とする点の集合として正しいものを選ぶ	二元一次方程式の解を座標とする点の集合は、直線として表されることを理解している	36.9	35.3	37.9	Δ 1.0
1 4 (1)	反復横とびの記録の中央値を求める	与えられた資料から中央値を求めることができる	50.1	49.8	46.0	4.1
1 4 (2)	度数分布表について、ある階級の度数を求める	与えられた資料の度数分布表について、ある階級の度数を求めることができる	78.5	75.0	75.9	2.6
1 5 (1)	セットメニューの選び方の総数を求める	起こり得る場合を順序よく整理し、場合の数を求めることができる	69.3	72.6	74.8	Δ 5.5
1 5 (2)	さいころを投げるときの確率について正しい記述を選ぶ	多数回の試行の結果から得られる確率の意味を理解している	52.2	53.4	55.4	Δ 3.2

【 数学B：主として活用 】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正答率(%)			全国との差
			瀬戸内市	岡山県	全国	
1 (1)	投映距離と投映画面の高さの関係を式で表す	与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができる	20.9	27.0	29.3	△ 8.4
1 (2)	投映画面がスクリーンに収まり、できるだけ大きく映し出すことができる投映距離を選ぶ	必要な情報を選択して的確に処理し、その結果を事象に即して解釈することができる	35.7	35.5	35.1	0.6
1 (3)	映像の明るさを2倍にするための投映画面の面積の変え方を選び、その理由を説明する	事象を式の意味に即して解釈し、その結果を数学的な表現を用いて説明することができる	8.0	9.2	11.7	△ 3.7
2 (1)	連続する3つの整数が19, 20, 21のとき、それらの和が中央の整数の3倍になるかどうかを確かめる式を書く	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる	71.4	73.3	78.8	△ 7.4
2 (2)	連続する3つの整数の和が中央の整数の3倍になることの説明を完成する	事柄が成り立つ理由を、構想を立てて説明することができる	29.5	39.4	43.1	△ 13.6
2 (3)	連続する5つの整数の和について成り立つ事柄を表現する	発展的に考え、予想した事柄を説明することができる	53.7	57.9	63.8	△ 10.1
3 (1)	ポップアップカードを90°に開いたとき、四角形EFGHが正方形になる場合のEFの長さを求める	平面図形と空間図形を関連付けて事象を考察し、その特徴を的確に捉えることができる	30.7	38.7	42.6	△ 11.9
3 (2)	四角形EFGHがいつでも平行四辺形になるように点Fの位置を決める方法を、平行四辺形になるための条件を用いて説明する	図形に着目して考察した結果を基に、問題解決の方法を図形の性質を用いて説明することができる	17.1	18.8	21.2	△ 4.1
4 (1)	証明で用いた三角形の合同を根拠として、証明したこと以外に新たにわかることを選ぶ	証明を振り返り、新たな性質を見いだすことができる	33.6	39.1	42.5	△ 8.9
4 (2)	正方形ABCDを平行四辺形ABCDに変えても、AE=CFとなることの証明を完成する	発展的に考え、条件を変えた場合について証明することができる	40.4	47.1	49.6	△ 9.2
5 (1)	1回目の調査で、落とし物の合計のうち、文房具の占める割合を求める式を答える	与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができる	29.8	34.3	39.1	△ 9.3
5 (2)	2回目の調査の方が落とし物の状況がよくなったとは言いきれないと主張することもできる理由を、グラフを基に説明する	資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる	20.6	20.6	23.3	△ 2.7
5 (3)	記名のある落とし物を1個1点、ない落とし物を1個2点として集計するとき、表彰する学級の決め方として正しい記述を選ぶ	振り返って立てられた構想に沿って、事象を数学的に表現し、その意味を解釈することができる	61.7	63.7	67.3	△ 5.6
6 (1)	中心角の大きさ x と半径の長さ y の間にある関係について、正しい記述を選ぶ	与えられた式を基に、事象における2つの数量の関係が比例であることを判断できる	45.4	43.8	46.5	△ 1.1
6 (2)	底面になる円の半径の長さが8cmのとき、表や式から、側面になるおうぎ形の中心角の大きさを求める方法を説明する	与えられた表や式を用いて、問題を解決する方法を数学的に説明することができる	20.9	26.8	30.8	△ 9.9

【 理科 】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正答率(%)			全国との差
			瀬戸内市	岡山県	全国	
1 (1) 化学式	塩化ナトリウムの化学式を選ぶ	塩化ナトリウムを化学式で表すことができる	74.9	76.4	79.6	△ 4.7
1 (1) 濃度	濃度5%の塩化ナトリウム水溶液100gをつくるために必要な塩化ナトリウムと水の質量を求める	特定の質量パーセント濃度の水溶液の溶質と水のそれぞれの質量を求めることができる	45.1	44.0	45.0	0.1
1 (2)	同じ量の水に同じ量の炭酸水素ナトリウムと硫酸ナトリウムをそれぞれ加えたとき、どちらが炭酸水素ナトリウムであるかを選ぶ	実験の結果を分析して解釈し、炭酸水素ナトリウムを溶かした方の試験管を指摘することができる	27.7	31.1	32.6	△ 4.9
1 (3)	水上置換法では二酸化炭素の体積を正確に量れない理由を説明する	二酸化炭素の体積を量る場面において、水上置換法では正確に量れない理由を説明することができる	51.3	53.5	53.0	△ 1.7
1 (4)	炭酸水素ナトリウムを加熱したときの質量の変化のグラフから、温度と化学変化の記述として適切なものを選ぶ	グラフを分析して解釈し、化学変化について正しく読み取ることができる	68.4	71.5	73.6	△ 5.2
1 (5)	ベーキングパウダーの原材料で、気体の発生に関係しているのが、炭酸水素ナトリウムであることを特定するための対照実験を選ぶ	炭酸水素ナトリウムが二酸化炭素の発生に関係することを特定する対照実験を計画することができる	46.0	51.4	51.7	△ 5.7
1 (6)	他者の考えを検討して改善し、炭酸水素ナトリウムとクエン酸の混合物を加熱したときの化学変化の説明として最も適切なものを選ぶ	他者の考えを検討して改善し、混合物を加熱したときの化学変化を説明することができる	56.6	55.2	57.7	△ 1.1
2 (1)	天気図から風力を読み取る	天気の記事から風力を読み取ることができる	75.2	75.5	77.9	△ 2.7
2 (2)	天気図から風向を読み取り、その風向を示している風向計を選ぶ	天気の記事から風向を読み取り、風向計を使って風向を観測することができる	49.9	48.1	48.6	1.3
2 (3)	湿った空気が斜面に沿って上昇してできる雲について、その成因を説明した他者の考えを検討して、誤っているところを改善する	他者の考察を検討して改善し、水の状態変化と関連付けて雲の成因を正しく説明することができる	14.2	14.6	14.5	△ 0.3
2 (4)	上空を飛行中の飛行機内での菓子袋の膨らみを検証する実験について、空気を抜く操作に対応する飛行機の状況を推論する	気圧の変化で菓子袋が膨らむことについてモデルを使った実験を計画することができる	59.6	59.0	62.2	△ 2.6
3 (1)	13時から16時の四つの気象観測の記録から、最も高い湿度を選ぶ	露点を測定する場面において、最も高い湿度の時刻を指摘することができる	37.2	36.4	36.5	0.7
3 (2)	上空と地上の気温差による降水量の違いを調べる装置として適切なものを選ぶ	一定の時間に多くの雨が降る原因を探る実験を計画することができる	35.7	39.7	39.0	△ 3.3

4 (1)	実験の結果から、凸レンズによる実像ができるときの、像の位置や大きさについて適切な説明を選ぶ	凸レンズによってできる像を調べ、実験の結果を分析して解釈し、規則性を指摘することができる	37.5	40.4	43.7	△ 6.2
4 (2)	ヒトの「目のレンズと網膜の距離はほぼ変わらない」という条件に合う方法を選ぶ	他者の考えた実験の方法を検討して改善し、適切な方法を説明することができる	48.7	50.1	50.3	△ 1.6
5 (1)	抵抗に加わる電圧と流れる電流から、抵抗の大きさを計算して求める	オームの法則を使って、抵抗の値を求めることができる	49.9	56.9	59.6	△ 9.7
5 (2)	電磁石を動かさず、スイッチを入れたり切ったりすると、検流計の針が振れる理由を、「磁界」という言葉を使って説明する	技術の仕組みを示す場面において、スイッチの入り切りによる磁界の変化を説明することができる	59.6	55.9	56.8	2.8
6 (1)	音の波形を比較し、音の高さが高くなった根拠として、正しいものを選ぶ	日常生活の場面において、音の高さが高くなったといえる音の波形の特徴を指摘することができる	36.3	40.4	40.1	△ 3.8
6 (2)	音の高さは、空気の部分の長さに関係しているという仮説が正しい場合に得られる結果を予想して選ぶ	音の高さは、「空気の部分の長さ」に関係していることを確かめる実験を計画することができる	23.3	27.9	29.9	△ 6.6
7 (1)	消化酵素によって、デンプンが最終的に分解された物質の名称を選ぶ	デンプンが消化酵素によって分解されて、最終的にできる物質の名称を表すことができる	67.3	71.5	72.2	△ 4.9
7 (2)	キウイフルーツがゼラチンや寒天を分解する働きを説明した記述として適切なものを選ぶ	実験の結果を分析して解釈し、キウイフルーツはゼラチンを分解することを指摘することができる	74.3	73.0	76.4	△ 2.1
7 (3)	キウイフルーツの上に置いたゼリーの崩れ方に違いが見られたという新たな疑問から、適切な課題を記述する	見いだした問題を基に、適切な課題を設定することができる	48.4	53.1	57.3	△ 8.9
8 (1)	背骨のある動物の名称を答える	背骨のある動物を、セキツイ動物と表すことができる	57.5	65.0	63.9	△ 6.4
8 (2)	えらぶたの開閉回数の平均値を求める理由として適切なものを選ぶ	平均値を求める場面において、平均値を求める理由を説明することができる	52.2	54.6	55.7	△ 3.5
8 (3)	課題に対して適切な（課題に正対した）考察になるよう修正する	他者の考察を検討して改善し、課題に対して適切な（課題に正対した）考察を記述することができる	39.2	42.6	47.4	△ 8.2

5 生徒質問紙調査結果の概要

【肯定的な回答が全国平均よりも5ポイント以上高い質問】 ※ 差が大きい順

番号	質問事項	肯定的回答率	全国との差
(42)	1, 2年生のときに受けた授業の最後に, 学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	73.4	14.1
(41)	1, 2年生のときに受けた授業のはじめに, 目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか	92.1	12.4
(40)	1, 2年生のときに受けた授業では, 学級やグループの中で自分たちで課題を立てて, その解決に向けて情報を集め, 話し合いながら整理して, 発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	78.1	12.4
(43)	1, 2年生のときに受けた授業で扱うノートには, 学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思いますか	85.3	11.6
(53)	国語の授業で目的に応じて資料を読み, 自分の考えを話したり, 書いたりしていますか	69.9	10.7
(17)	昼休みや放課後, 学校が休みの日に, 本(教科書や参考書, 漫画や雑誌は除く)を読んだり, 借りたりするために, 学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか	17.4	9.2
(39)	1, 2年生のときに受けた授業では, 生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか	87.3	9.1
(77)	理科の授業では, 理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか	91.7	7.8
(36)	「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは, 普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか	82.3	7.7
(50)	国語の授業の内容はよく分かりますか	82.0	7.7
(76)	理科の授業で, 自分の考えや考察をまわりの人に説明したり発表したりしていますか	45.4	7.0
(7)	友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか	55.2	5.6
(48)	国語の勉強は好きですか	65.5	5.0

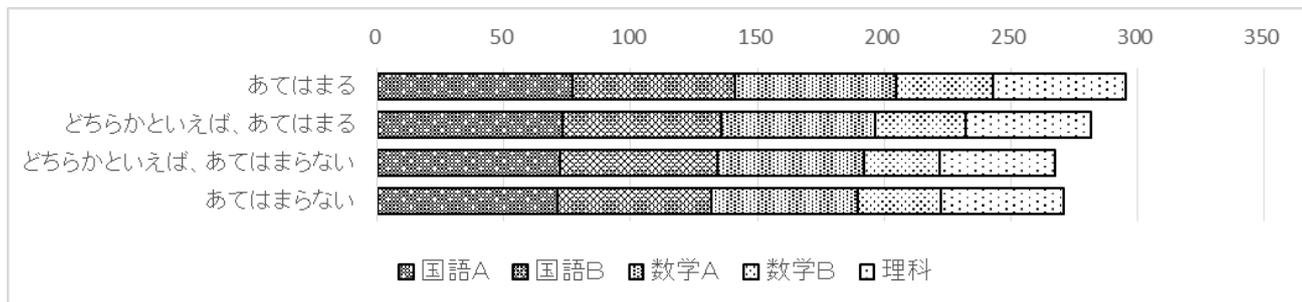
【肯定的な回答が全国平均よりも3ポイント以上低い質問】 ※ 差が大きい順

番号	質問事項	肯定的回答率	全国との差
(23)	家で、学校の授業の復習をしていますか	37.7	△ 14.3
(13)	学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)	57.8	△ 11.2
(14)	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)	57.5	△ 11.2
(68)	今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか	40.4	△ 10.9
(69)	理科の勉強は好きですか	53.1	△ 8.8
(82)	今回の理科の問題について、解答を文章などで書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか	43.1	△ 8.7
(22)	家で、学校の授業の予習をしていますか	28.0	△ 7.3
(28)	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか	50.4	△ 5.5
(78)	観察や実験を行うことは好きですか	74.9	△ 5.2
(25)	あなたの学級では、学級会などの時間に友達同士で話し合っって学級のきまりなどを決めていると思いますか	73.2	△ 5.1
(80)	理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察していますか	62.9	△ 4.3
(66)	数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしていますか	66.1	△ 4.0
(60)	数学の授業の内容はよく分かりますか	67.9	△ 3.7
(31)	テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか(携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む)	80.8	△ 3.1
(29)	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	29.8	△ 3.1
(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	89.1	△ 3.0

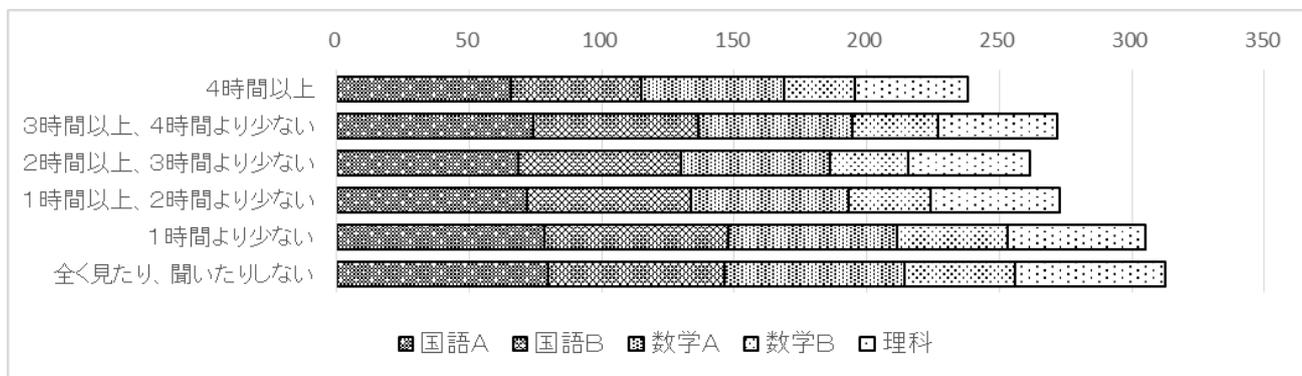
6 学力調査と学習状況調査のクロス集計から見られる相関

※ 学力と学習状況の相関が見られる質問のうち、今後学力向上のポイントとなる質問

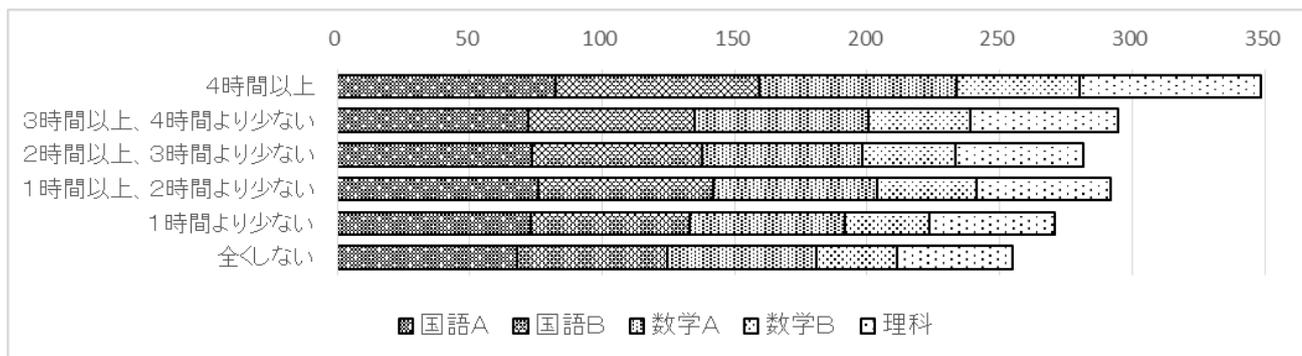
(1) 自分には、良いところがあると思いますか



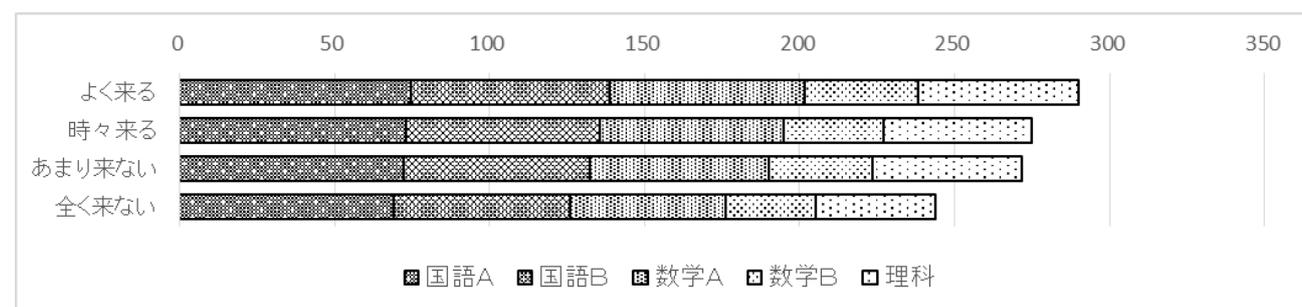
(2) 普段（月～金）、1日あたりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか



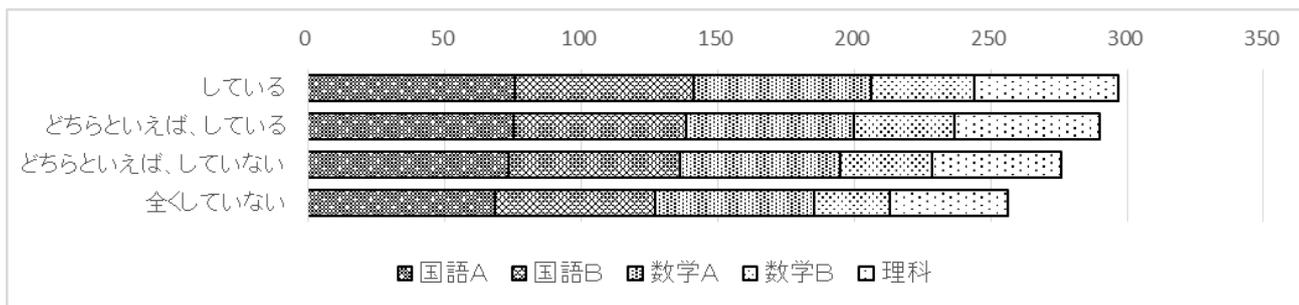
(3) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）



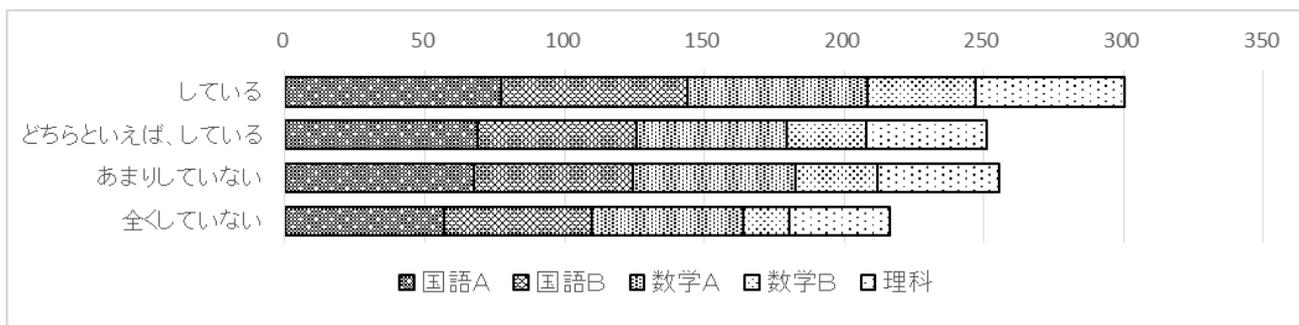
(4) 家の人（兄弟姉妹は除く）は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか



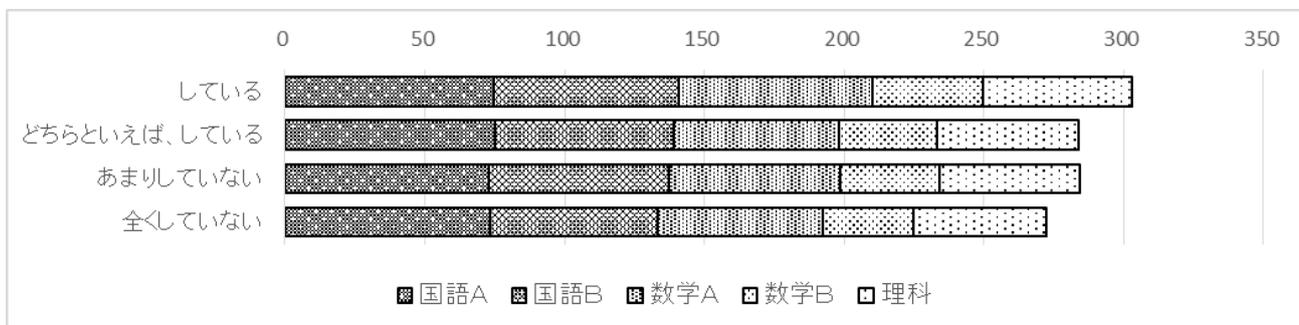
(5) 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか



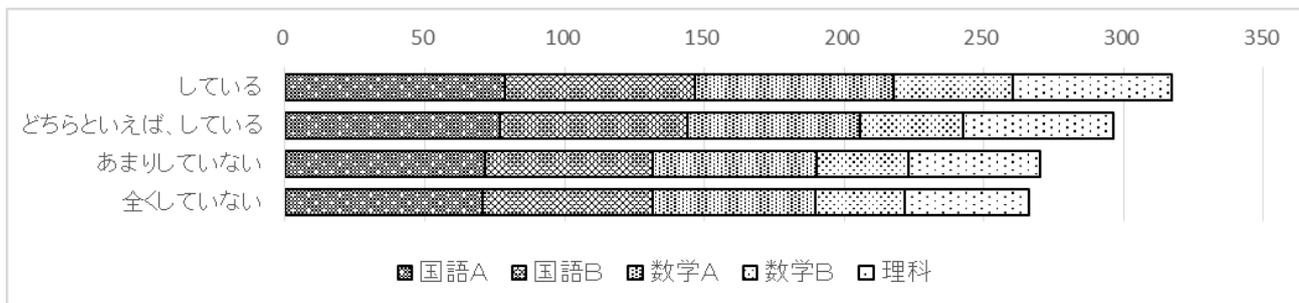
(6) 家で、学校の宿題をしていますか



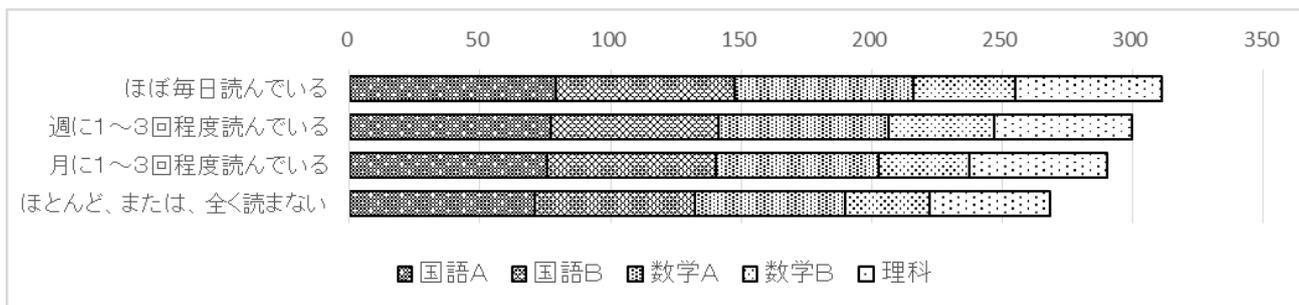
(7) 家で、学校の授業の予習をしていますか



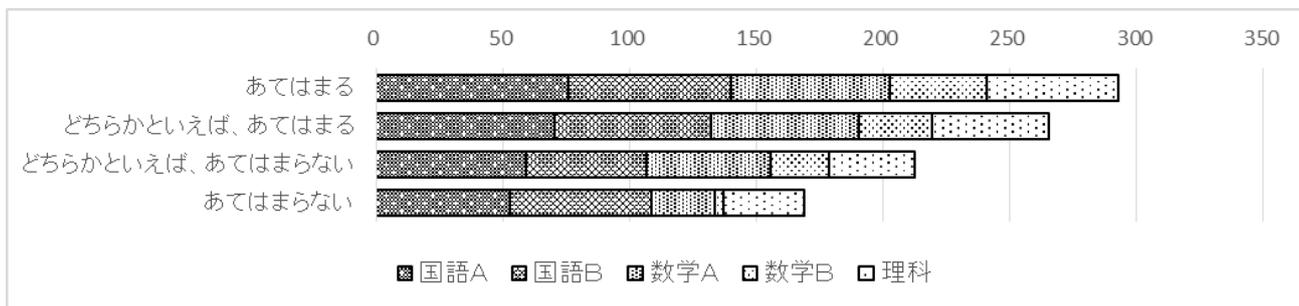
(8) 家で、学校の授業の復習をしていますか



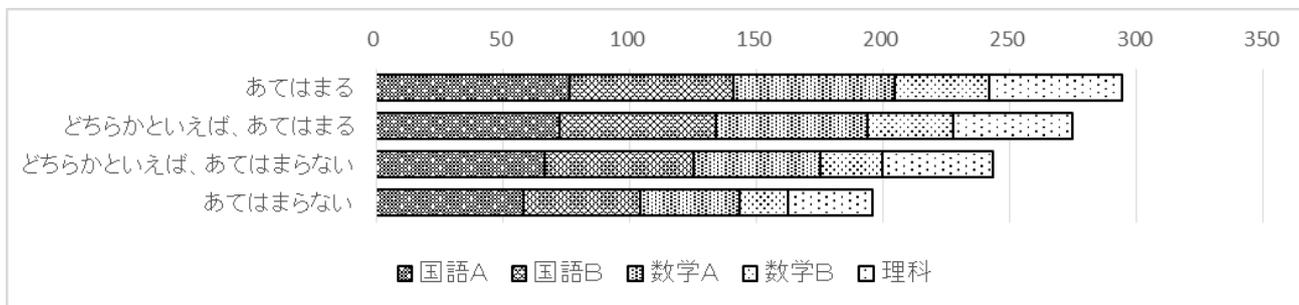
(9) 新聞を読んでいますか



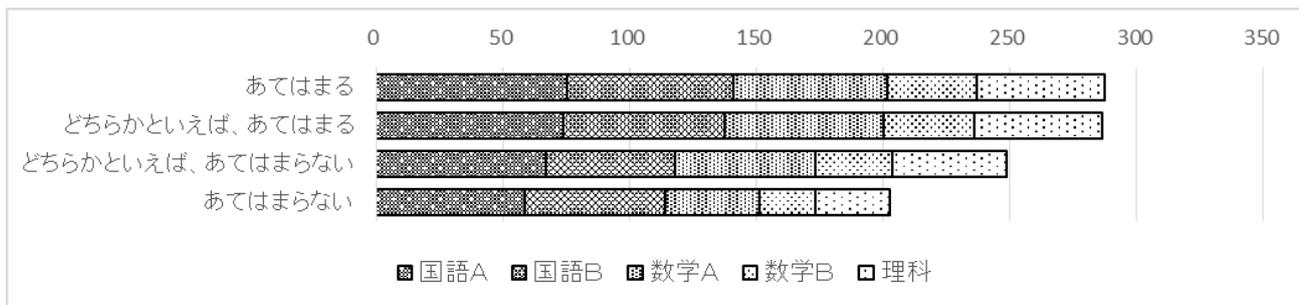
(10) 学校の規則を守っていますか



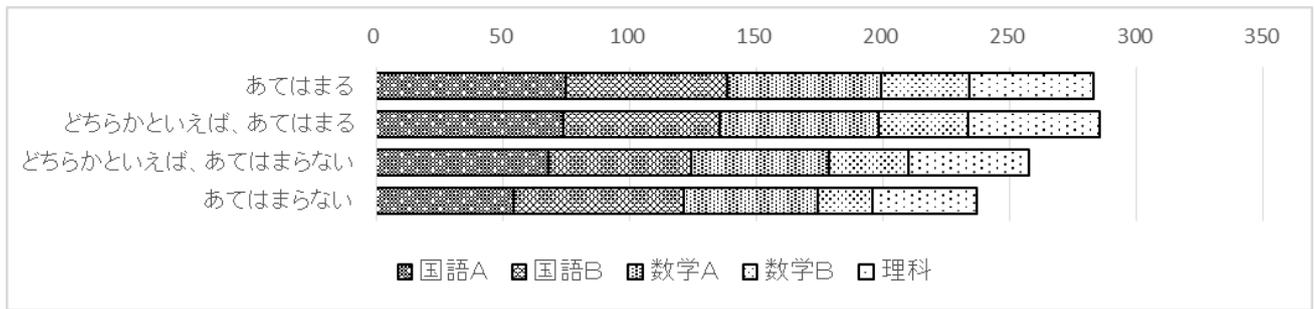
(11) 1、2年生の時に受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか



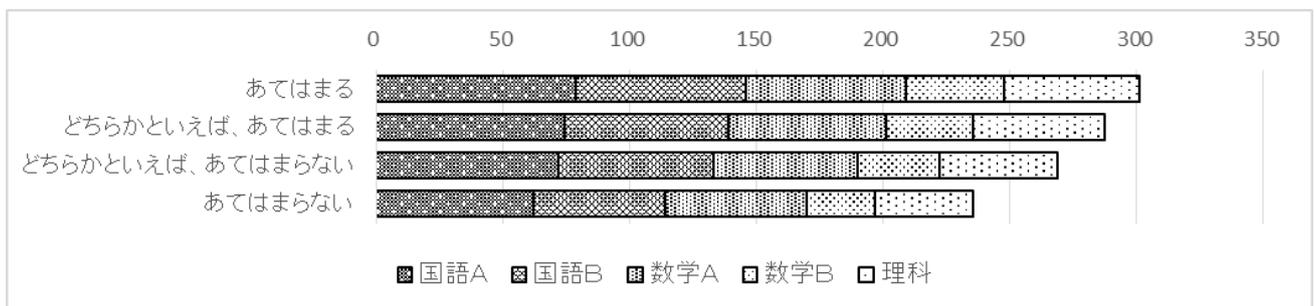
(12) 1、2年生の時に受けた授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか



(13) 1、2年生の時に受けた授業のはじめに、目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか



(14) 読書は好きですか



7 調査結果のポイント

(1) 学力調査のポイント

【国語A】

全体の平均正答率は、岡山県や全国の平均正答率を下回っている。カテゴリー別に見ると、特に「書くこと」に課題がある。設問別調査結果を見ても、多くの設問において全国の平均正答率を下回る結果となっている。正答数の分布グラフを見ると、学力上位の生徒が少なく、中位の生徒が多い。

【国語B】

全体の平均正答率は、岡山県や全国の平均正答率を下回っている。カテゴリー別に見ても全てのカテゴリーで全国平均正答率を下回っている。設問別調査結果を見ると、多くの設問において全国の平均正答率を下回る結果となっている。正答数の分布グラフを見ると、学力上位の生徒が少なく、中位の生徒が多い。

【数学A】

全体の平均正答率は、岡山県や全国の平均正答率を下回っている。カテゴリー別に見ても全てのカテゴリーで全国平均正答率を下回っている。設問別調査結果を見ると、多くの設問において全国の平均正答率を下回る結果となっている。正答数の分布グラフを見ると、学力上位の生徒が少なく、下位の生徒が多い。

【数学B】

全体の平均正答率は、岡山県や全国の平均正答率を下回っている。カテゴリー別に見ても全てのカテゴリーで全国平均正答率を下回っている。設問別調査結果を見ると、多くの設問において全国の平均正答率を下回る結果となっている。正答数の分布グラフを見ると、学力上位の生徒が少なく、下位の生徒が多い。

【理科】

全体の平均正答率は、岡山県や全国の平均正答率を下回っている。カテゴリー別に見ても全てのカテゴリーで全国平均正答率を下回っている。設問別調査結果を見ると、多くの設問において全国の平均正答率を下回る結果となっている。正答数の分布グラフを見ると、学力上位の生徒が少なく、下位の生徒が多い。

(2) 学習状況調査のポイント

「1、2年生のときに受けた授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか」、「1、2年生のときに受けた授業のはじめに、目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか」、「1、2年生のときに受けた授業では、学級やグループの中で、自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか」、「1、2年生のときに受けた授

業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思いますか」、「1、2年生のときに受けた授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか」という授業の構成に関する質問に、肯定的に回答した児童の割合が、全国平均と比較し高くなっていて、授業改善が進んできている状況が見られる。

これらの質問の回答結果と学力との相関関係は大きく、こういった授業改善の状況から、学力の向上が図られることに今後期待ができる。

その反面、「家で、学校の授業の復習をしていますか」、「学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」、「土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」という、家庭学習に関する質問では、肯定的に回答した児童の割合が、全国平均と比較し低くなっていて、家庭学習の状況に課題がある生徒が多いことがわかる。

これらの質問の回答結果と学力との相関関係は大きく、今後の学力向上を図るには、家庭学習の状況の改善が求められる。

調査日同日に中学校第1学年を対象に行われた、岡山県学力・学習状況調査結果と同様に、「普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか」という質問の回答状況は、学力との相関関係が見られ、テレビゲームの使用時間が短いほど学力が高い傾向が見られる。